

取扱説明書

冷凍式エアドライヤ ゼロアクアGXシリーズ

GX3108, GX3111, GX3115, GX3122,
GX3137

GX5103, GX5104, GX5106, GX5108,
GX5111, GX5115, GX5122, GX5137



この製品は「産業用」です。取り扱いには十分注意してください。
据付・操作の前には必ずこの取扱説明書をお読みいただき、正しく
お使いください。

巻末が保証書となっています。大切に保存してください。

販売終了

販売終了



本製品を安全にご使用いただくために

本製品は使用するにあたって、電気、圧縮空気、液体、配管、冷凍などについての基礎的な知識をもった人を対象にしています。上記の知識をもたない人や十分な訓練を受けていない人が、据付、使用、修理などを行って引き起こした事故に関しては、当社は責任を負いません。

使用方法によっては、十分に性能を発揮できない場合や事故につながる場合もあります。

製品の仕様を必ず確認されるとともに、決められた使用方法でご使用ください。

本製品には、さまざまな安全対策を施していますが、お客様の取扱いミスによって事故につながる場合があります。そのために、必ずこの取扱説明書を熟読し、内容を十分にご理解いただいたうえでご使用ください。

本文中に記載してある取扱注意事項とあわせて下記項目についてもご注意ください。

本取扱説明書は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

安全上のご注意

注意事項は、 **警告**  **注意** に区分して表示してあります。



警告

誤った取扱いをした場合に、使用者が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています



注意

誤った取扱いをした場合に、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています



警告 回転注意

ファンは突然回転し、ケガの恐れがあります。
手や物を入れないでください。

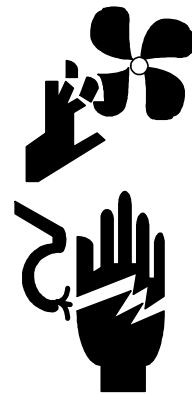
点検は、必ず電源を遮断して行ってください。



警告 感電注意

電源端子台、スイッチ類等の電気部品は感電の恐れがあります。

点検は、必ず電源を遮断して行ってください。また、濡れた手での作業は危険です。



注意 高温注意

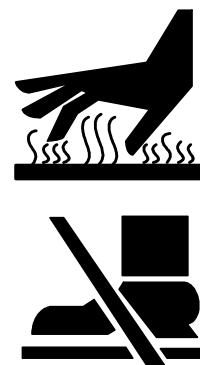
運転中、停止後しばらくの間は高温になります。

点検は、必ず電源を遮断し、冷えてから行って下さい。



注意 足場注意

パネルに乗ると、落下の恐れがあります。
絶対にパネルには乗らないでください。



注意 アース接続

感電事故防止のため、必ずアースを接続してください。



この製品は、『産業用』です。取扱いには十分注意してください。



フロン回収破壊法遵守

本機に冷媒として使用されているフロンガスは、フロン類の放出禁止と回収・破壊を義務づける法律「特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保に関する法律」（フロン回収破壊法、2002年4月1日施行）に該当します。製品の廃棄あるいは修理時等においては、下記回収破壊システムにおける其々の義務を遵守してください。

回収破壊システムにおける其々の義務

特定製品の廃棄者：フロン類回収業者にフロン類を引渡す義務（第19条）

処理費用（回収・運搬・破壊）の負担（第56条）

フロン回収を書面（行程管理票）による管理（行程管理票の交付・回収・保存など）義務（第19条、第20条）

特定製品整備者の引渡義務（第18条）

特定解体工事請負者の確認及び説明義務（第19条）

フロン類回収業者：都道府県知事の登録義務（第9条）

フロン類破壊業者にフロン類を引渡す義務（第21条）

フロン類の回収及び運搬に関する基準の遵守義務（第20条）

回収量等について記録し、知事へ報告する義務（第22条）

フロン類破壊業者：主務大臣の許可義務（第44条）

フロン類回収業者からの引取り義務（第52条）

破壊量の記録と主務大臣への報告義務（第53条）

特定製品製造業者：表示義務（第66条）

特定製品の製造等を業として行う者は、当該特定製品を販売する時まで、当該特定製品に冷媒として充填されているフロン類に関し、当該特定製品に、見やすく、かつ、容易に消滅しない方法で、次に掲げる事項を表示しなければならない。

1. 当該フロン類をみだりに大気中に放出してはならないこと。
2. 当該特定製品を廃棄する場合には、当該フロン類の回収が必要であること。
3. 当該フロン類の種類及び数量。

と定められており、当社ではこの条項に従い製品に次の表示をしております。

HFC（R-407C）の場合（文字：黒色）

フロン回収・破壊法 第一種特定製品

この製品には冷媒としてフロン類（HFC）が使われています。

（1）フロン類をみだりに大気中に放出することは禁じられています。

（2）この製品を廃棄する場合には、フロン類の回収が必要です。

（3）フロン類の冷媒番号及び数量は、製品銘板に記載されています。

HFC

HCF C（R-22）の場合（文字：青色）は、上記HFCがHCF Cとなります。

なお、2002年4月1日以前にお買い上げいただいた製品に対しては、上記銘板が貼付いていないものがありますが、本法律を遵守してください。また、製品の廃棄あるいは修理時等で不明な点がありましたら、販売店あるいは当社最寄の営業所へお問合せください。

目次

本製品を安全にご使用いただくために	1
フロン回収破壊法遵守	2
1. はじめに	4
2. 注意事項	4
2.1 運搬	4
2.2 使用環境	5
2.3 使用上の注意	5
3. 据付	6
3.1 最初にお確かめください	6
3.2 各部の名称	8
3.3 操作部	15
3.4 電装部	16
3.5 据付場所	18
3.6 本体の固定	18
3.7 空気配管	19
3.8 ドレン配管	20
3.9 電気配線	21
4. 機能説明	23
4.1 機能説明	23
4.2 系統図	24
5. 運転準備と運転	26
5.1 運転準備	26
5.2 運転および停止方法(GX3108 GX5103,5104,5106,5108)	26
5.3 運転および停止方法(GX3111,3115,3122,3137 GX5111,5115,5122,5137)	27
5.4 安全装置が作動して停止した時	28
5.4.1 安全装置	28
5.4.2 リセットのしかた	29
6. 保守・点検	30
6.1 保守・点検項目	30
6.2 消耗部品及び定期保守部品	31
6.3 保管(長期間使用しない場合)	32
7. アフターサービス	32
8. 異常の原因と処置	33
9. 仕様	37
10. 外形寸法	38
11. 電気回路図	41
12. 保証書	43

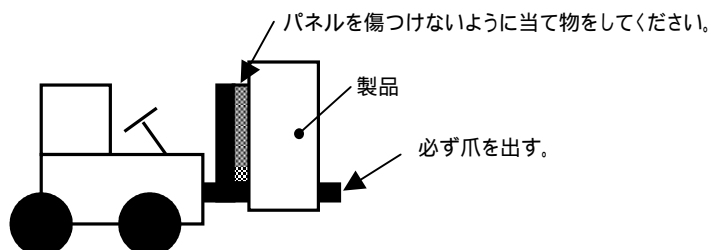
1. はじめに

このたびは、C K D製品をお買い求めいただきましてまことにありがとうございます。
この取扱説明書は、冷凍式エアドライヤ「ゼロアクアGXシリーズ」の性能を十分に発揮させるために、据付・操作等の基本的な事項を記載したものです。ご使用される前に、この取扱説明書を、よく読んでいただき、正しくお使いください。
また、この取扱説明書の巻末が保証書となっておりますので、巻末のご購入表に「形式」「SERIAL No.」「ご購入年月日」「ご使用開始年月日」「販売店名・TEL・担当」をご記入いただき、紛失されませんように大切に保管してください。

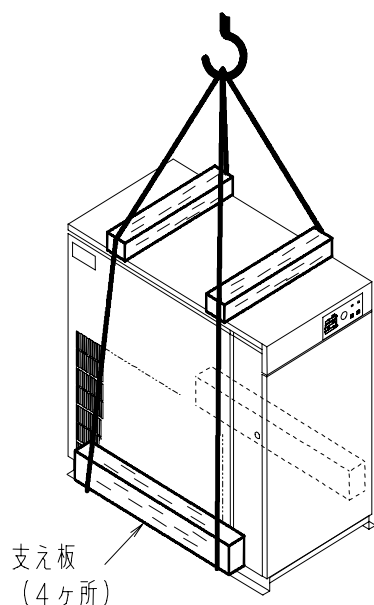
2. 注意事項

2.1 運搬

- 1) 運搬中の横倒、振動・衝撃は厳禁です。
内部部品の破損などの原因となります。
- 2) 本機の上に乗ったり、上に物を載せないでください。
パネルの変形、破損、内部部品の破損さらには人体に損傷を与える危険があります。
- 3) フォークリフトで運搬
(対象機種：GX3111,3115,3122,3137,GX5111,5115,5122,5137)



- 4) クレーンで運搬



支え板
ドライヤの幅よりも100mm程度長くしてください。
支え板とドライヤの間にはパネルの損傷を防ぐため、当て物をしてください。

2.2 使用環境

- 1) 屋外には設置しないこと。
本製品は、耐水構造になっていません。電気系統に雨水がかかると漏電や火災事故を起こす恐れがあります。
- 2) 使用周囲温度が、2～43（結露のないこと）の場所で使用のこと。
2 以下では、ドレンが凍結し、故障の原因となります。43 以上では、製品の異常停止や寿命低下の原因になります。
- 3) 直射日光・粉塵・発熱体の近く、および腐食性ガス・爆発性ガス・引火性ガス・可燃物のない場所に設置すること。
故障、あるいは爆発、発火の原因となります。

2.3 使用上の注意

- 1) 圧縮空気以外の気体の除湿には絶対使用しないこと。
爆発・火災・破損などの原因となります。
- 2) 元電源には、必ず漏電遮断器を設置してください。
感電事故を起こす恐れがあります。
- 3) ア - ス工事を必ず行うこと。
感電や火災の原因となります。
- 4) 仕様範囲内で使用してください。
製品の異常停止や寿命低下の原因になります。
- 5) 頻繁な起動/停止はしないこと。
起動/停止の頻度は、6 回/時以下とし、起動後 5 分間は停止させないでください。また、停止時間は 3 分間以上としてください。
故障や寿命低下の原因になります。
- 6) 本機の外パネルを取り外して、元電源を入れしないでください。
感電、火傷、あるいは回転部でケガをする危険があります。
- 7) 圧縮空気とともに、水滴(ドレン)がドライヤへ流入する場合には、ドライヤの前で水滴を除去してください。
ドライヤの 2 次側に、水滴(ドレン)が持ち出されることがあります。
- 8) 本機の改造はしないこと。
思わぬ事故や寿命低下の原因となります。
- 9) 運転中に「露点温度計」もしくは「DEW POINT」ランプの指示値を確認してください。
グリーン帯を指示していないと、異常停止の原因となるばかりか、圧縮機などの寿命が短くなります。
- 10) 潜函シールド・呼吸用等の医療機器には使用しないこと。
人身事故などの原因となります。
- 11) 車両・船舶などの輸送機器への搭載使用はしないこと。
振動等が原因で内部機器破損の原因となります。

3 . 据付

3.1 最初にお確かめください

1) 形式・電圧・周波数が、ご注文どおりか、銘板を確認してください。

銘板に記載されている型番・仕様等内容をご確認ください。

Model No.
(型式)

POWER・・・使用電圧
 MAX.PRESS・・・最高入気圧力
 MAX.AIR TEMP・・・最高入気温度
 AIR FLOW・・・流量
 CURRENT・・・定格運転電流
 MASS・・・質量
 REFRIGERANT・・・使用冷媒の種類と封入量
 SERIAL No・・・機番

1	2	3	4	5	6	7	8
GX3108-AC100V	1 AC100V50/60Hz	50	4.5/4.9A	R-407C, 470g	1.6MPa	1.2/1.3 m ³ /min ANR	40kg
GX3108-AC200V	1 AC200V50/60Hz	50	2.4/2.5A	R-407C, 470g	1.6MPa	1.2/1.3 m ³ /min ANR	40kg
GX3111-AC200V	1 AC200V50/60Hz	50	6.5/6.7A	R-407C, 405g	1.6MPa	1.65/1.82 m ³ /min ANR	65kg
GX3115-AC200V	1 AC200V50/60Hz	50	6.6/6.8A	R-407C, 405g	1.6MPa	2.8/3.1 m ³ /min ANR	65kg
GX3122-AC200V	1 AC200V50/60Hz	50	6.7/7.0A	R-407C, 440g	1.6MPa	3.9/4.3 m ³ /min ANR	83kg
GX3137-AC200V	3 AC200V50/60Hz	50	5.4/6.0A	R-407C, 1050g	1.6MPa	6.6/7.3 m ³ /min ANR	102kg

1	2	3	4	5	6	7	8
GX5103-AC100V	1 AC100V50/60Hz	80	3.2/2.7A	R-407C, 220g	1.6MPa	0.31/0.35 m ³ /min ANR	28kg
GX5103-AC200V	1 AC200V50/60Hz	80	1.4/1.3A	R-407C, 220g	1.6MPa	0.31/0.35 m ³ /min ANR	28kg
GX5104-AC100V	1 AC100V50/60Hz	80	3.2/2.8A	R-407C, 220g	1.6MPa	0.5/0.55 m ³ /min ANR	28kg
GX5104-AC200V	1 AC200V50/60Hz	80	1.4/1.4A	R-407C, 220g	1.6MPa	0.5/0.55 m ³ /min ANR	28kg
GX5106-AC100V	1 AC100V50/60Hz	80	4.7/5.0A	R-407C, 470g	1.6MPa	0.74/0.81 m ³ /min ANR	40kg
GX5106-AC200V	1 AC200V50/60Hz	80	2.4/2.4A	R-407C, 470g	1.6MPa	0.74/0.81 m ³ /min ANR	40kg
GX5108-AC100V	1 AC100V50/60Hz	80	4.7/5.0A	R-407C, 470g	1.6MPa	1.2/1.3 m ³ /min ANR	40kg
GX5108-AC200V	1 AC200V50/60Hz	80	2.4/2.5A	R-407C, 470g	1.6MPa	1.2/1.3 m ³ /min ANR	40kg
GX5111-AC200V	1 AC200V50/60Hz	80	6.7/7.0A	R-407C, 405g	1.6MPa	1.65/1.82 m ³ /min ANR	65kg
GX5115-AC200V	3 AC200V50/60Hz	80	5.9/6.5A	R-407C, 620g	1.6MPa	2.8/3.1 m ³ /min ANR	76kg
GX5122-AC200V	3 AC200V50/60Hz	80	5.6/6.2A	R-407C, 1050g	1.6MPa	3.9/4.3 m ³ /min ANR	102kg
GX5137-AC200V	3 AC200V50/60Hz	80	9.0/10.2A	R-407C, 1480g	1.6MPa	6.6/7.3 m ³ /min ANR	128kg

⚠ 【注意】 万一、記載内容について不審な点がございましたら、本機を使用せず、ただちにご購入先、販売店へご連絡ください。

販売終了

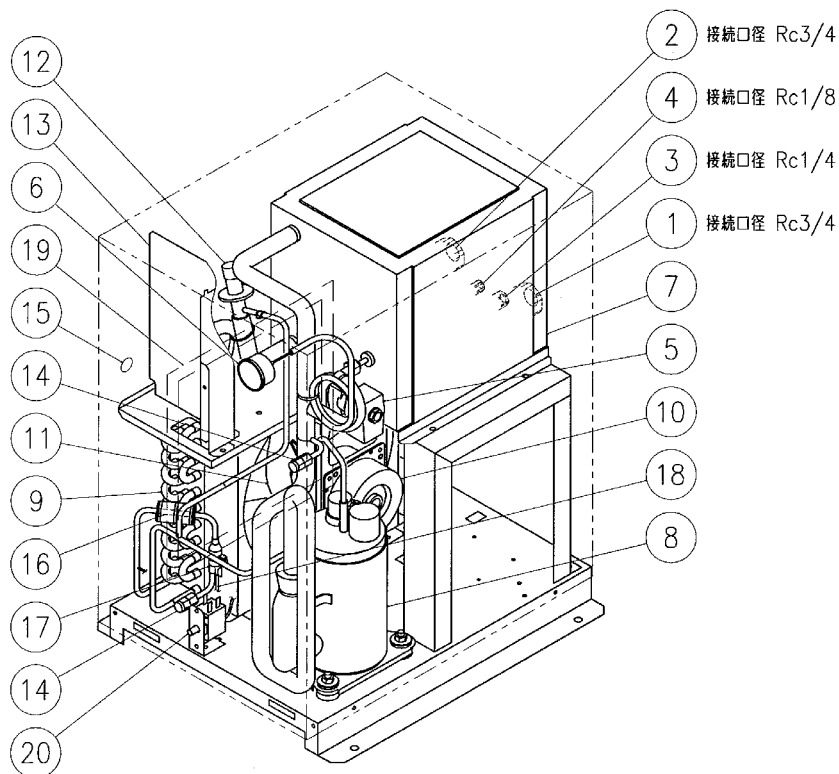
- 2) 輸送中に変形や破損した箇所がないか確認してください。
- 3) 付属品が全てあるか確認してください。

取扱説明書	1	
Y型ストレーナ	1	注1)
両ネジニップル	1	注1)
締付ジョイント	1	
インサートリング	1	
透明ビニールチューブ	1	

注1) GX3108, GX5103, 5104, 5106, 5108 のみ付属しています。

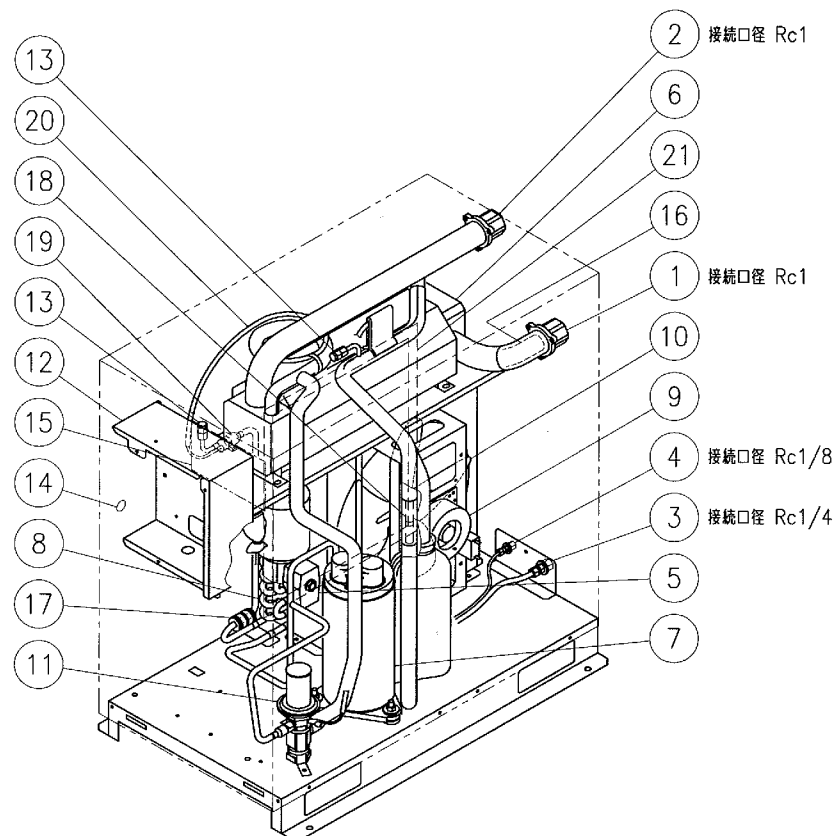
3.2 各部の名称

1) GX3108-AC100,200V



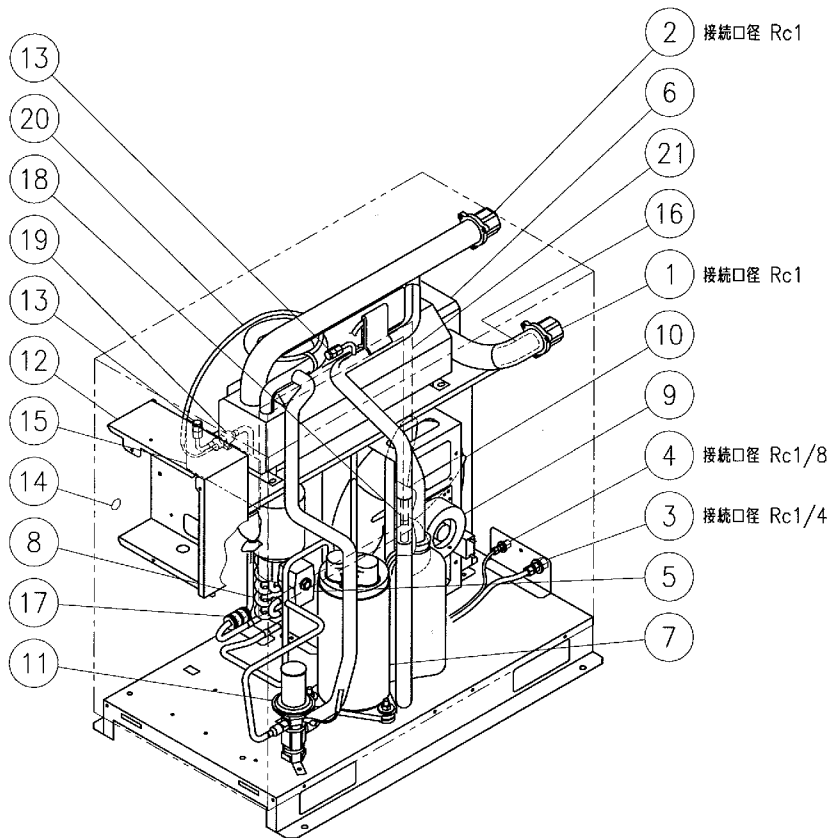
20	高圧圧カスイッチ	1
19	ダストフィルタ	1
18	キャピラリーチューブ	1
17	ストレーナ	1
16	温度センサ(ファンコントロール)	1
15	電源穴	1
14	サービスバルブ	2
13	電装盤	1
12	容量調整弁	1
11	ファンブレード(羽根)	1
10	ファンモーター	1
9	凝縮器	1
8	圧縮機	1
7	熱交換器	1
6	露点温度計	1
5	電磁弁(ドレン排出)	1
4	ドレン手動排出口	1
3	ドレン排出口	1
2	空気出口	1
1	空気入口	1
品番	部品名	数量

2) GX3111-AC200V



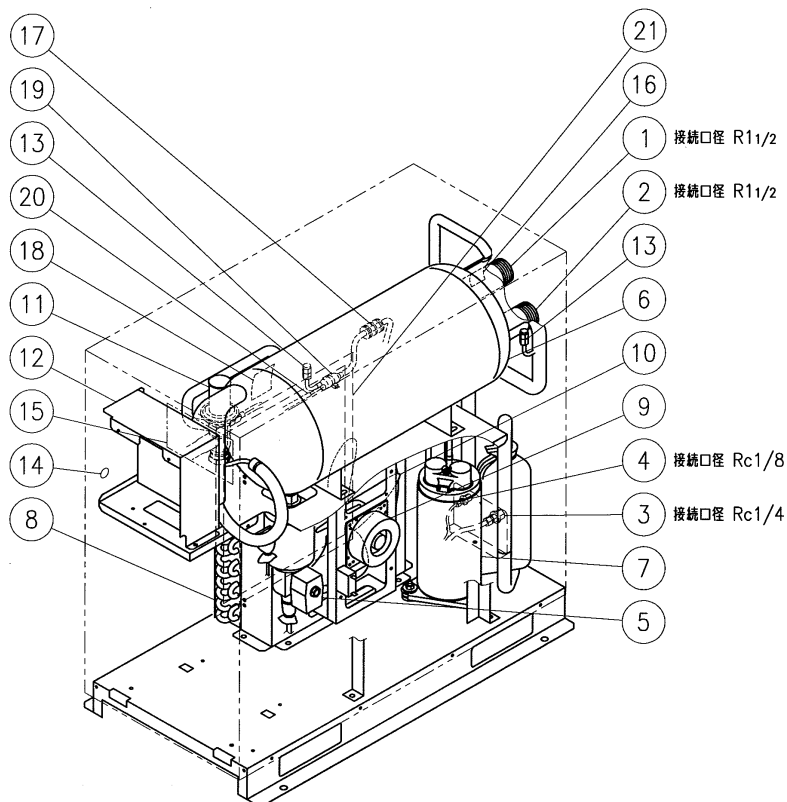
21	ダストフィルタ	1
20	キャピラリーチューブ	1
19	ストレーナ	1
18	温度センサ(露点)	1
17	温度センサ(ファンコントロール)	1
16	温度センサ(入気温度)	1
15	コントロール	1
14	電源穴	1
13	サービスバルブ	2
12	電装盤	1
11	容量調整弁	1
10	ファンブレード(羽根)	1
9	ファンモーター	1
8	凝縮器	1
7	圧縮機	1
6	熱交換器	1
5	ドレン排出器	1
4	ドレン手動排出口	1
3	ドレン排出口	1
2	空気出口	1
1	空気入口	1
品番	部品名	数量

3) GX3115-AC200V



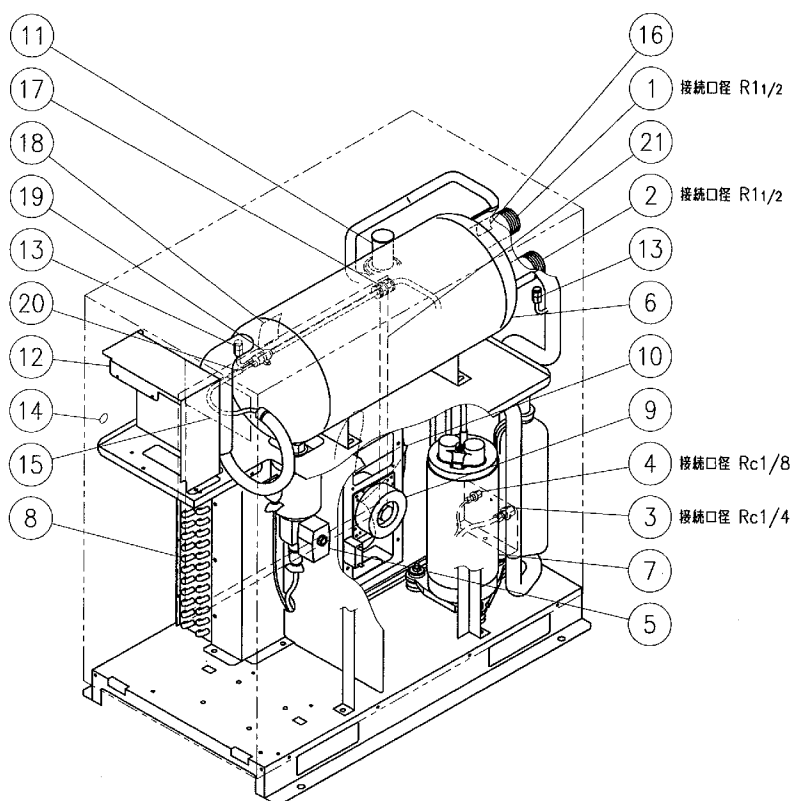
21	ダストフィルタ	1
20	キャピラリーチューブ	1
19	ストレーナ	1
18	温度センサ (露点)	1
17	温度センサ (ファンコントロール)	1
16	温度センサ (入気温度)	1
15	コントローラ	1
14	電源穴	1
13	サービスバルブ	2
12	電装盤	1
11	容量調整弁	1
10	ファンブレード (羽根)	1
9	ファンモーター	1
8	凝縮器	1
7	圧縮機	1
6	熱交換器	1
5	ドレン排出器	1
4	ドレン手動排出口	1
3	ドレン排出口	1
2	空気出口	1
1	空気入口	1
品番	部品名	数量

4) GX3122-AC200V



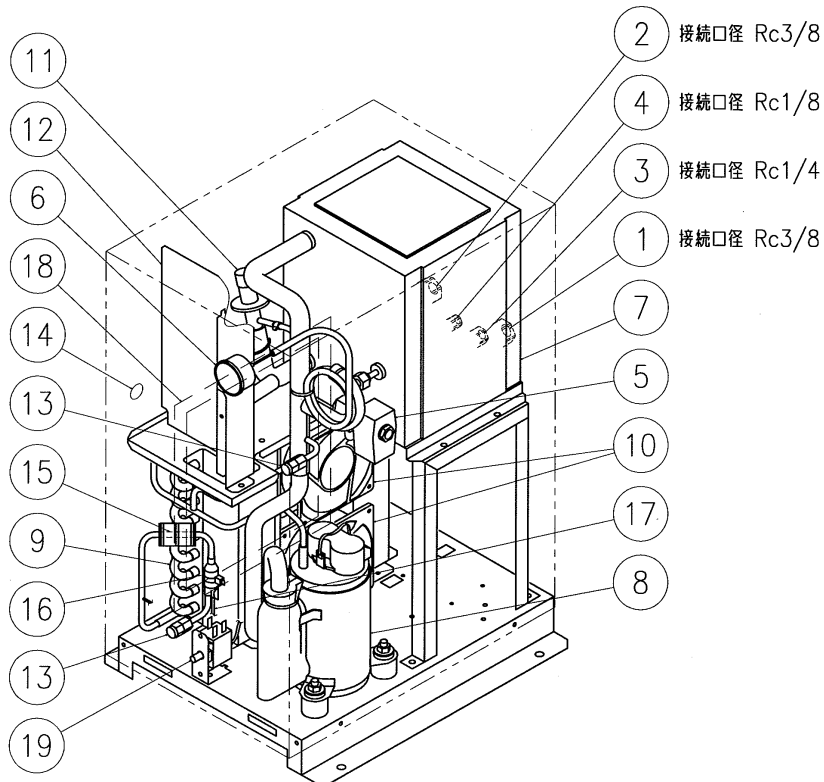
21	ダストフィルタ	1
20	キャピラリーチューブ	1
19	ストレーナ	1
18	温度センサ (露点)	1
17	温度センサ (ファンコントロール)	1
16	温度センサ (入気温度)	1
15	コントローラ	1
14	電源穴	1
13	サービスバルブ	2
12	電装盤	1
11	容量調整弁	1
10	ファンブレード (羽根)	1
9	ファンモーター	1
8	凝縮器	1
7	圧縮機	1
6	熱交換器	1
5	ドレン排出器	1
4	ドレン手動排出口	1
3	ドレン排出口	1
2	空気出口	1
1	空気入口	1
品番	部品名	数量

5) GX3137-AC200V



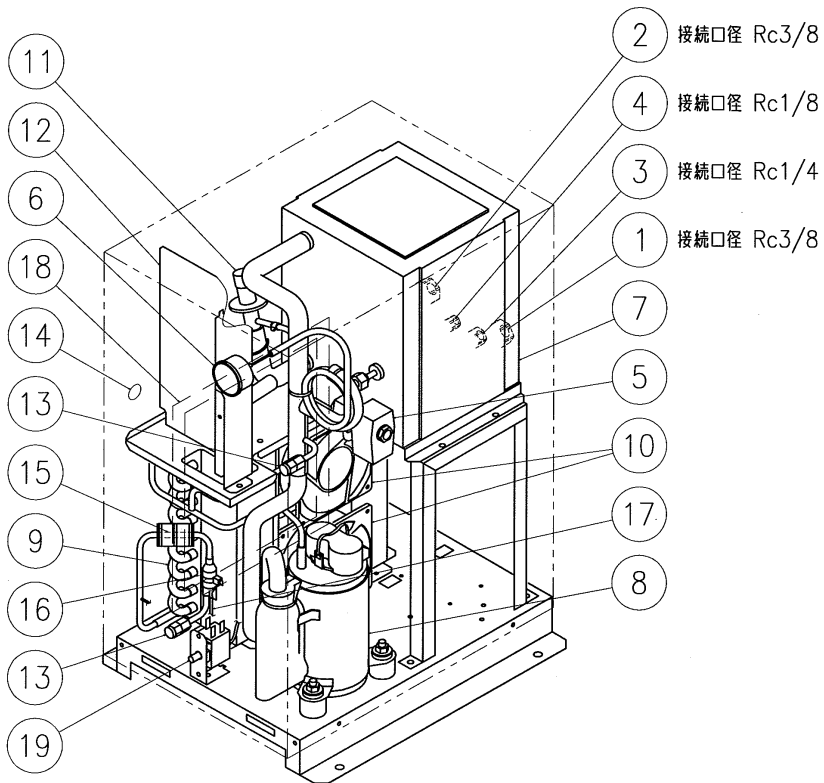
21	ダストフィルタ	1
20	キャピラリーチューブ	1
19	ストレーナ	1
18	温度センサ (露点)	1
17	温度センサ (ファンコントロール)	1
16	温度センサ (入気温度)	1
15	コントローラ	1
14	電源穴	1
13	サービスバルブ	2
12	電装盤	1
11	容量調整弁	1
10	ファンブレード (羽根)	1
9	ファンモーター	1
8	凝縮器	1
7	圧縮機	1
6	熱交換器	1
5	ドレン排出器	1
4	ドレン手動排出口	1
3	ドレン排出口	1
2	空気出口	1
1	空気入口	1
品番	部品名	数量

6) GX5103-AC100,200V



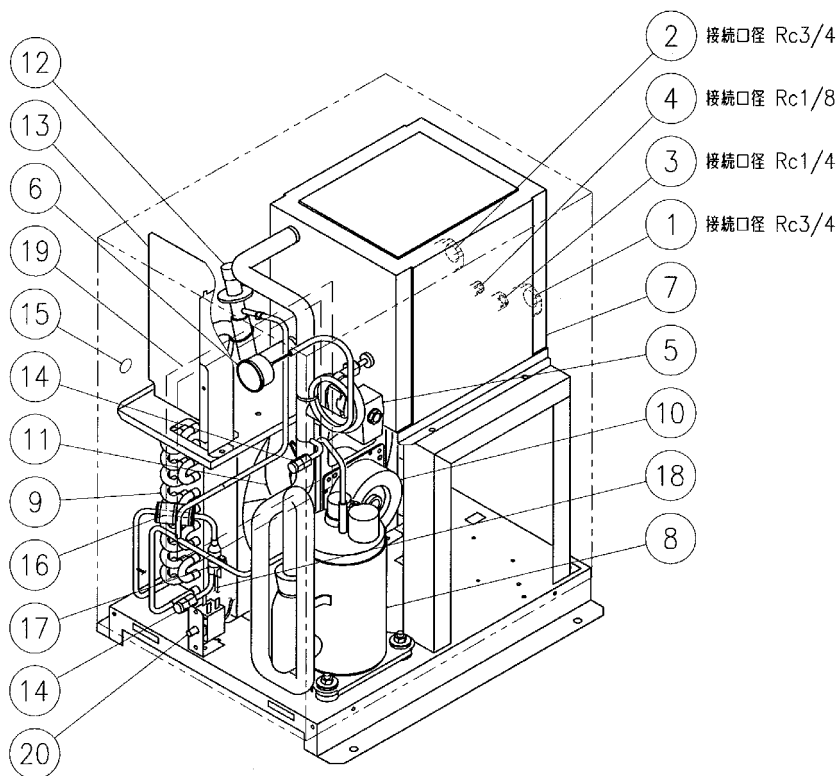
19	高圧圧カスイッチ	1
18	ダストフィルタ	1
17	キャピラリーチューブ	1
16	ストレーナ	1
15	温度センサ(ファンコントロール)	1
14	電源穴	1
13	サービスバルブ	2
12	電装盤	1
11	容量調整弁	1
10	ファンモーター	2
9	凝縮器	1
8	圧縮機	1
7	熱交換器	1
6	露点温度計	1
5	電磁弁(ドレン排出)	1
4	ドレン手動排出口	1
3	ドレン排出口	1
2	空気出口	1
1	空気入口	1
品番	部品名	数量

7) GX5104-AC100,200V



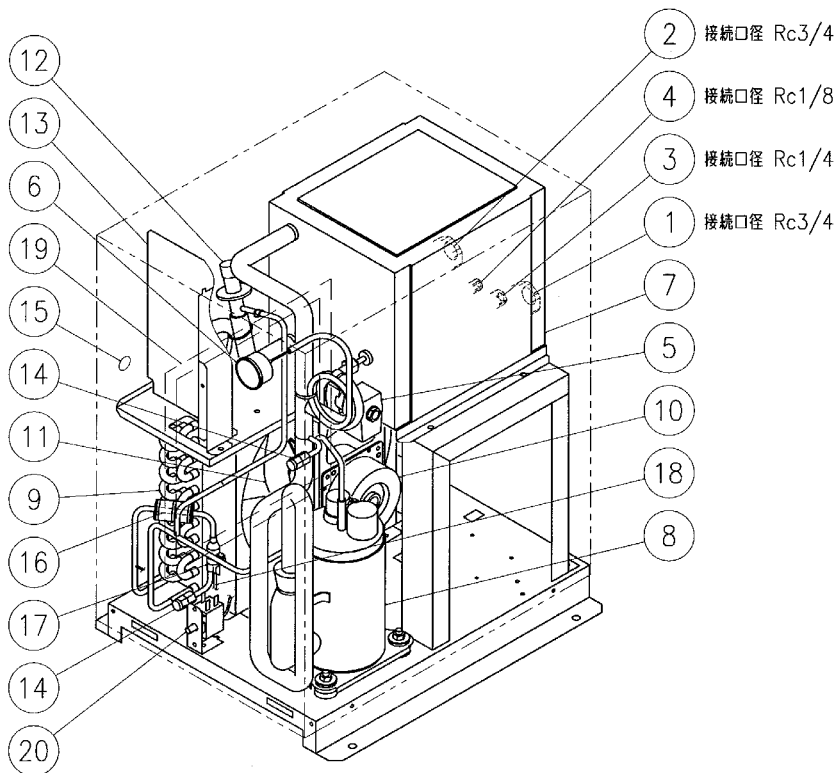
19	高圧圧カスイッチ	1
18	ダストフィルタ	1
17	キャピラリーチューブ	1
16	ストレーナ	1
15	温度センサ(ファンコントロール)	1
14	電源穴	1
13	サービスバルブ	2
12	電装盤	1
11	容量調整弁	1
10	ファンモーター	2
9	凝縮器	1
8	圧縮機	1
7	熱交換器	1
6	露点温度計	1
5	電磁弁(ドレン排出)	1
4	ドレン手動排出口	1
3	ドレン排出口	1
2	空気出口	1
1	空気入口	1
品番	部品名	数量

8) GX5106-AC100, 200V



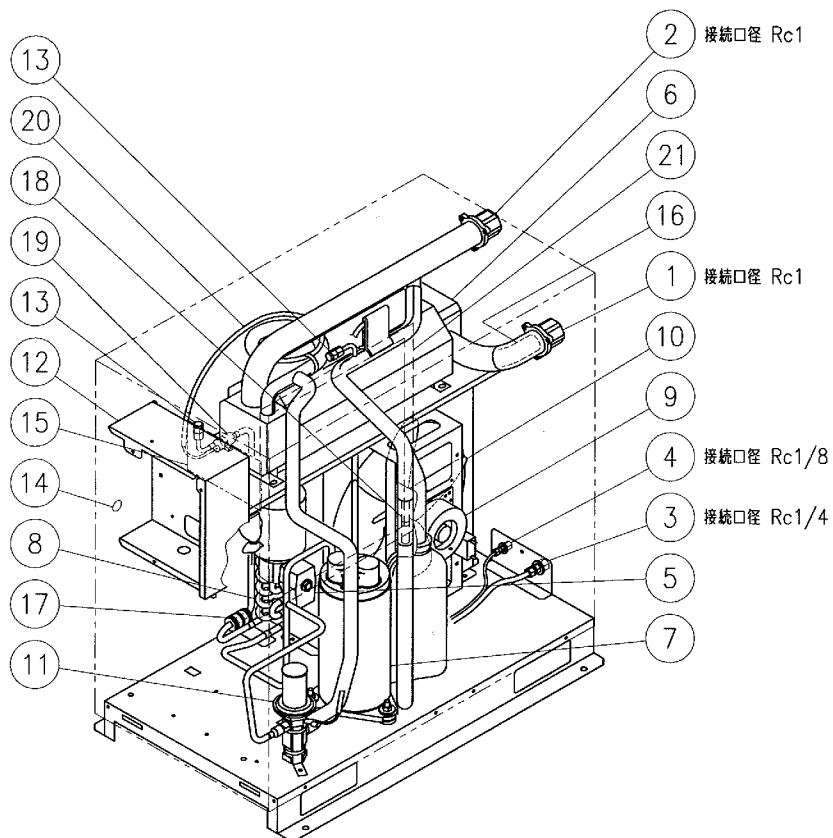
20	高圧圧力スイッチ	1
19	ダストフィルタ	1
18	キャピラリーチューブ	1
17	ストレーナ	1
16	温度センサ(ファンコントロール)	1
15	電源穴	1
14	サービスバルブ	2
13	電装盤	1
12	容量調整弁	1
11	ファンブレード(羽根)	1
10	ファンモーター	1
9	凝縮器	1
8	圧縮機	1
7	熱交換器	1
6	露点温度計	1
5	電磁弁(ドレン排出)	1
4	ドレン手動排出口	1
3	ドレン排出口	1
2	空気出口	1
1	空気入口	1
品番	部品名	数量

9) GX5108-AC100, 200V



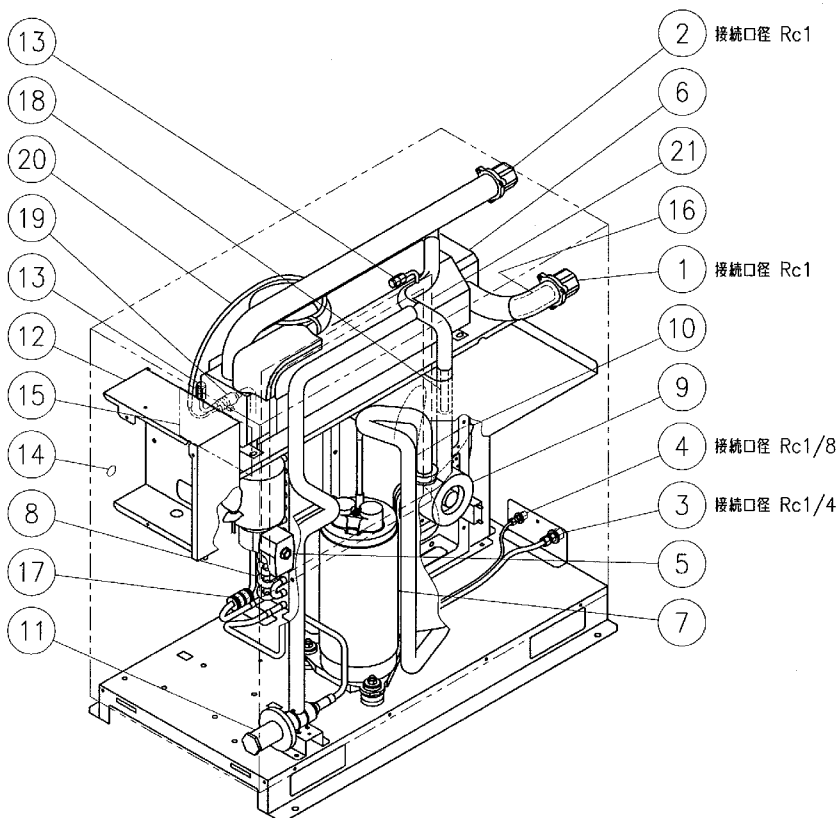
20	高圧圧力スイッチ	1
19	ダストフィルタ	1
18	キャピラリーチューブ	1
17	ストレーナ	1
16	温度センサ(ファンコントロール)	1
15	電源穴	1
14	サービスバルブ	2
13	電装盤	1
12	容量調整弁	1
11	ファンブレード(羽根)	1
10	ファンモーター	1
9	凝縮器	1
8	圧縮機	1
7	熱交換器	1
6	露点温度計	1
5	電磁弁(ドレン排出)	1
4	ドレン手動排出口	1
3	ドレン排出口	1
2	空気出口	1
1	空気入口	1
品番	部品名	数量

1 0) GX5111-AC200V



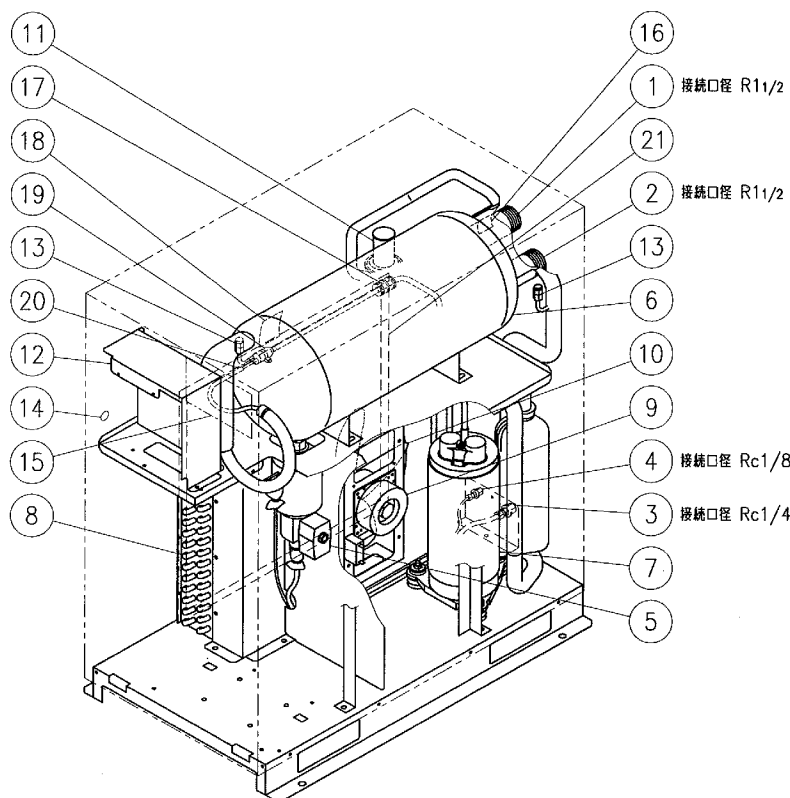
21	ダストフィルタ	1
20	キャピラリーチューブ	1
19	ストレーナ	1
18	温度センサ (露点)	1
17	温度センサ (ファンコントロール)	1
16	温度センサ (入気温度)	1
15	コントローラ	1
14	電源穴	1
13	サービスバルブ	2
12	電装盤	1
11	容量調整弁	1
10	ファンブレード (羽根)	1
9	ファンモーター	1
8	凝縮器	1
7	圧縮機	1
6	熱交換器	1
5	ドレン排出器	1
4	ドレン手動排出口	1
3	ドレン排出口	1
2	空気出口	1
1	空気入口	1
品番	部品名	数量

1 1) GX5115-AC200V



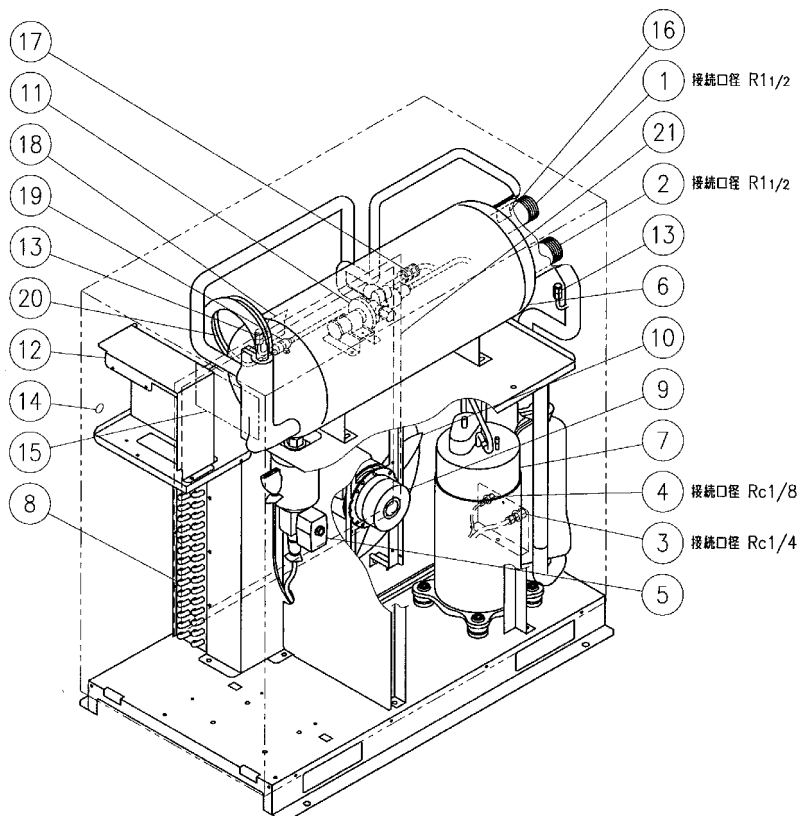
21	ダストフィルタ	1
20	キャピラリーチューブ	1
19	ストレーナ	1
18	温度センサ (露点)	1
17	温度センサ (ファンコントロール)	1
16	温度センサ (入気温度)	1
15	コントローラ	1
14	電源穴	1
13	サービスバルブ	2
12	電装盤	1
11	容量調整弁	1
10	ファンブレード (羽根)	1
9	ファンモーター	1
8	凝縮器	1
7	圧縮機	1
6	熱交換器	1
5	ドレン排出器	1
4	ドレン手動排出口	1
3	ドレン排出口	1
2	空気出口	1
1	空気入口	1
品番	部品名	数量

1 2) GX5122-AC200V



21	ダストフィルタ	1
20	キャビラリーチューブ	1
19	ストレーナ	1
18	温度センサ (露点)	1
17	温度センサ (ファンコントロール)	1
16	温度センサ (入気温度)	1
15	コントローラ	1
14	電源穴	1
13	サービスバルブ	2
12	電装盤	1
11	容量調整弁	1
10	ファンブレード (羽根)	1
9	ファンモーター	1
8	凝縮器	1
7	圧縮機	1
6	熱交換器	1
5	ドレン排出器	1
4	ドレン手動排出口	1
3	ドレン排出口	1
2	空気出口	1
1	空気入口	1
品番	部品名	数量

1 3) GX5137-AC200V

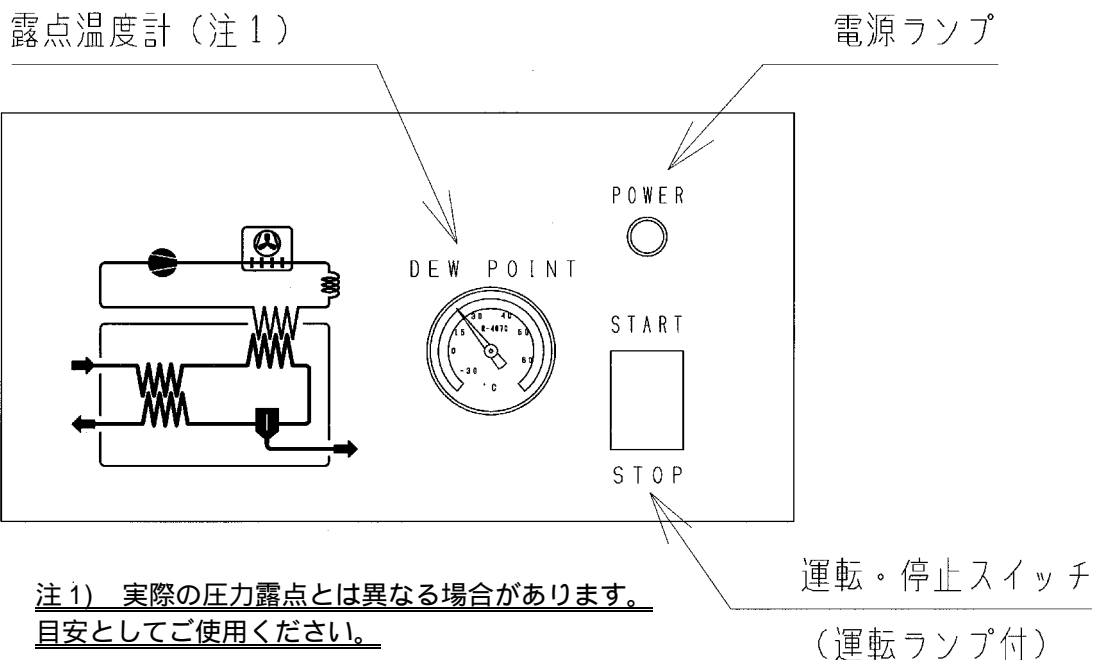


21	ダストフィルタ	1
20	キャビラリーチューブ	1
19	ストレーナ	1
18	温度センサ (露点)	1
17	温度センサ (ファンコントロール)	1
16	温度センサ (入気温度)	1
15	コントローラ	1
14	電源穴	1
13	サービスバルブ	2
12	電装盤	1
11	容量調整弁	1
10	ファンブレード (羽根)	1
9	ファンモーター	1
8	凝縮器	1
7	圧縮機	1
6	熱交換器	1
5	ドレン排出器	1
4	ドレン手動排出口	1
3	ドレン排出口	1
2	空気出口	1
1	空気入口	1
品番	部品名	数量

3.3 操作部

1) GX3108

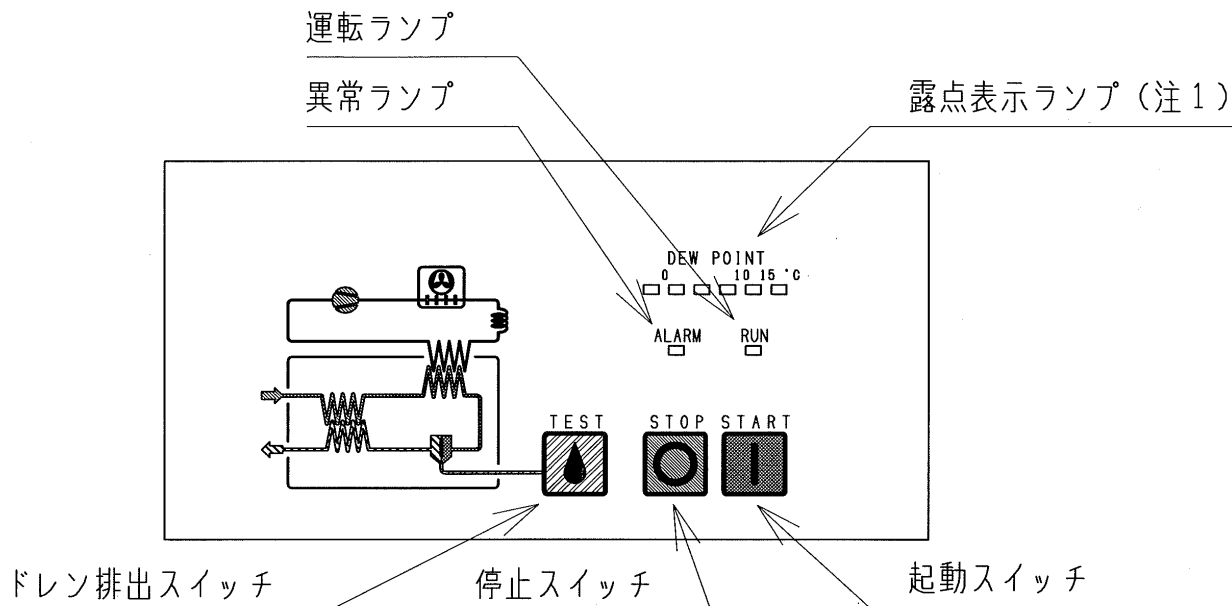
GX5103, 5104, 5106, 5108



操作部詳細

2) GX3111, 3115, 3122, 3137

GX5111, 5115, 5122, 5137

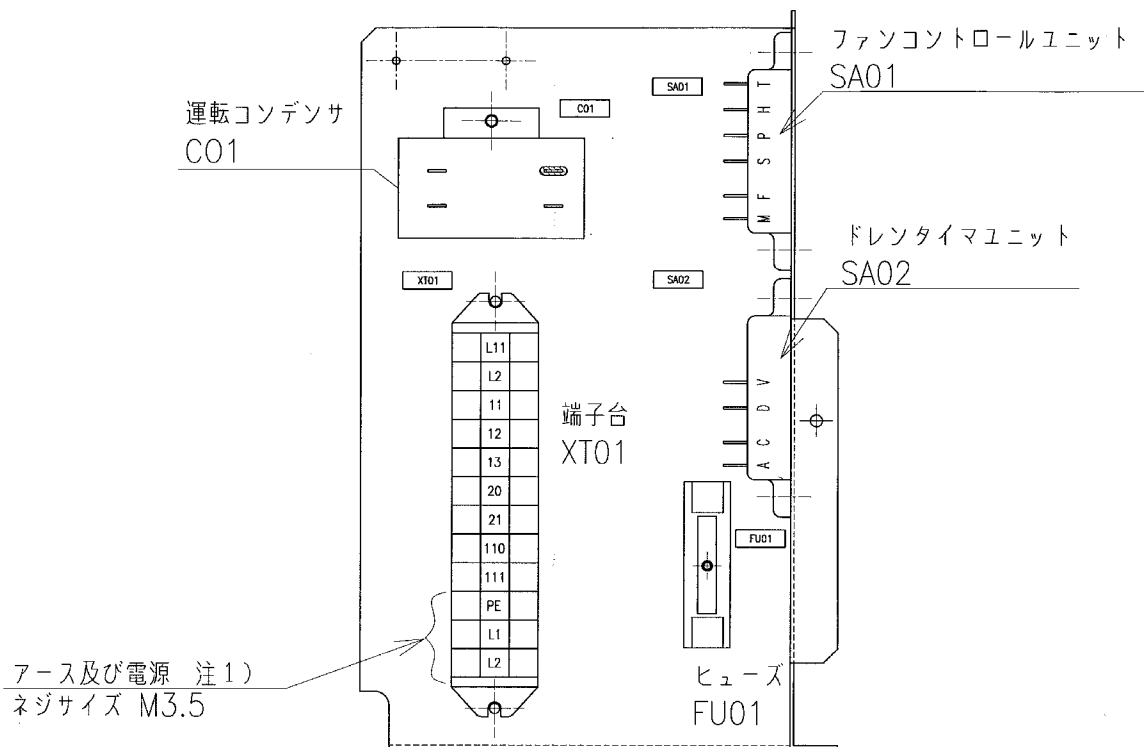


操作部詳細

3.4 電装部

1) GX3108

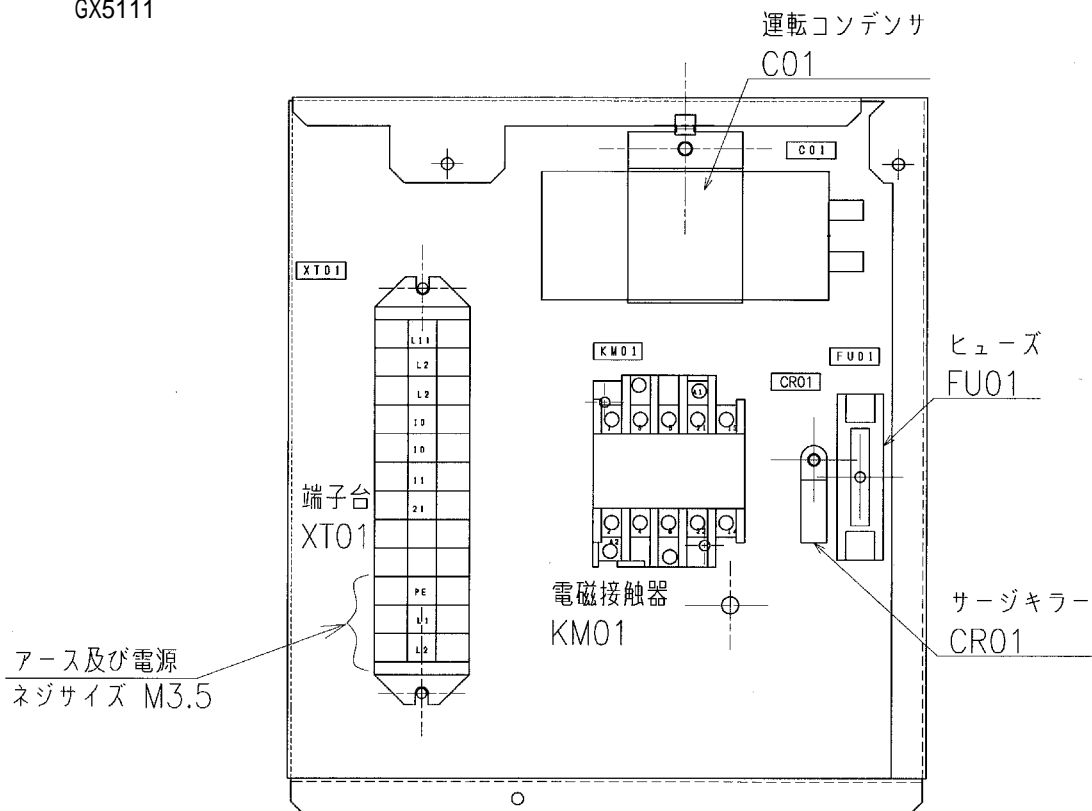
GX5103, 5104, 5106, 5108



注1) AC100V 機種には電源コード(コンセントプラグ付)が取り付けます。

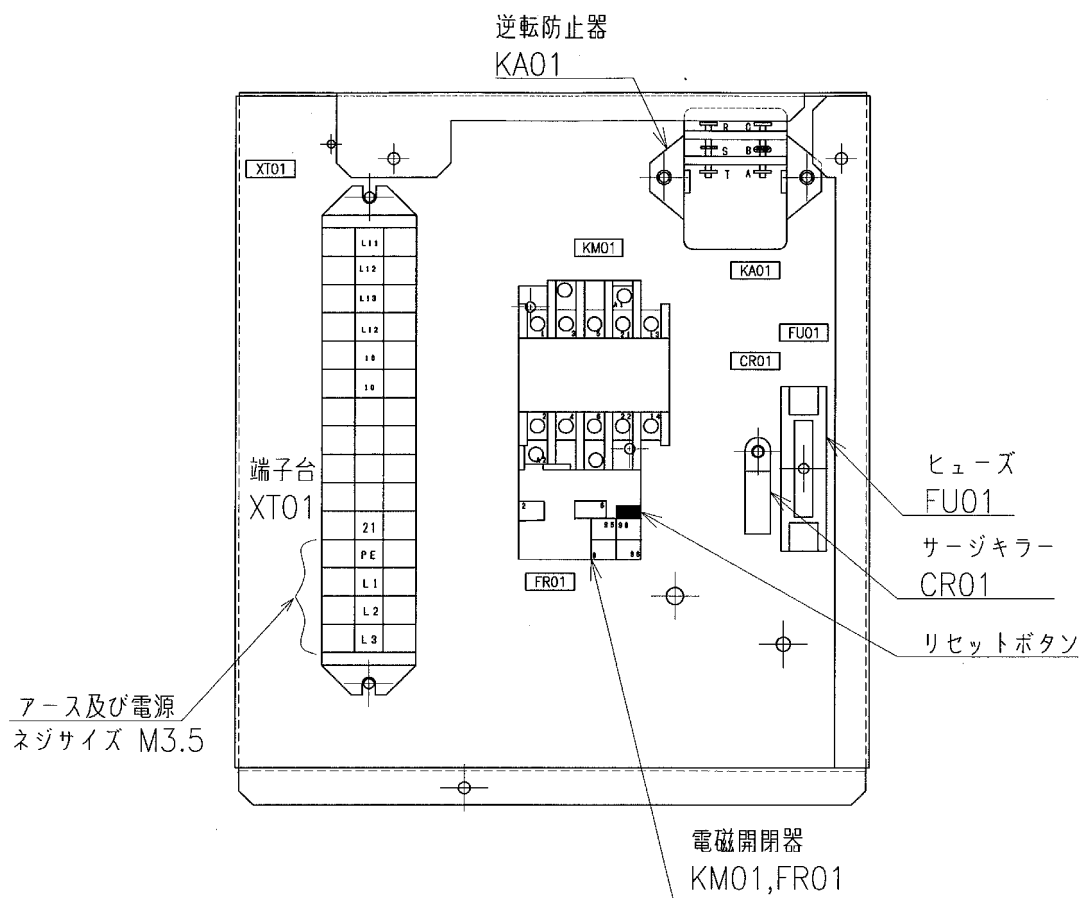
2) GX3111, 3115, 3122

GX5111



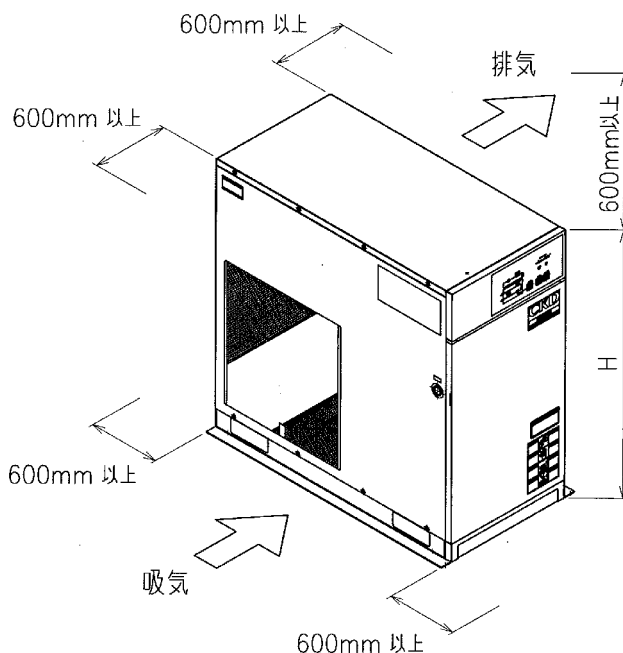
販売終了

3) GX3137
GX5115, 5122, 5137



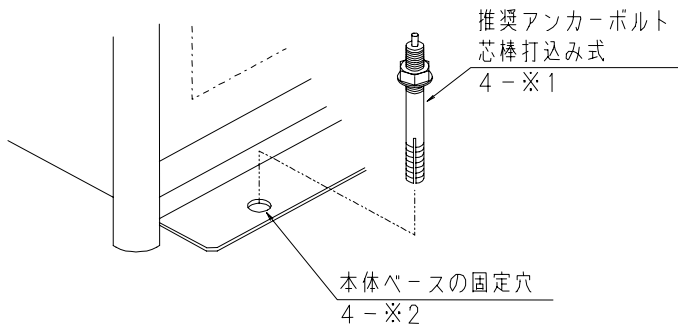
3.5 据付場所

- ⚠ 1) 室内で湿気の少ない場所に据付けてください。
雨水がかかったり、湿気の多い場所(湿度 85%以上)では、漏電や火災事故を起こす危険があります。
- ⚠ 2) 使用周囲温度が、2~43 (結露のないこと)の場所で使用のこと。
2 以下では、ドレンが凍結し、故障の原因となります。43 以上では、製品の異常停止や寿命低下の原因になります。熱がこもる場合は換気してください。
- ⚠ 3) 直接日光・粉塵・発熱体の近くおよび腐食性ガス・爆発性ガス・引火性ガス・可燃物のない場所に設置すること。
故障あるいは爆発・発火の原因となります。
- ⚠ 4) 据付床面は、頑丈なコンクリートの基礎であり、水平かつ平面であること。
・地盤の軟弱な所では、基礎工事を行なってください。
床が弱く、傾いていると騒音・振動の原因となります。(床水平±5°以内)
- ⚠ 5) 保守点検のために、十分なスペースを確保してください。
左吸気及び右排気であり、排熱が回り込んで吸気しないようにしてください。
異常停止することがあります。



3.6 本体の固定

地震や突然の衝撃等により本体が転倒しないようアンカ - ボルトで固定してください。



	1	2
GX3108	M8 × ℓ70	10
GX3111		
GX3115		
GX5103		
GX5104		
GX5106		
GX5108		
GX5111		
GX5115	M10 × ℓ100	13
GX3122		
GX3137		
GX5122		
GX5137		

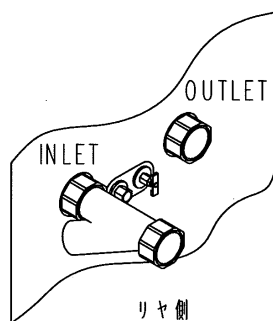
3.7 空気配管

- 1) 空気入口・出口を確認して配管してください。
- 2) 空気入口に添付されているY型ストレーナを、両ねじニップルまたはその他の配管で取り付けてください。(適応機種：GX3108, GX5103, 5104, 5106, 5108)

⚠【注意】

- 空気入口にY型ストレーナを取り付けずにご使用されますと、故障やゴミ詰まりの原因となります。
- Y型ストレーナの向きを間違えないでください。

リヤ側



配管口径

GX3108	Rc ³ / ₄
GX5103	Rc ³ / ₈
GX5104	Rc ³ / ₈
GX5106	Rc ³ / ₄
GX5108	Rc ³ / ₄

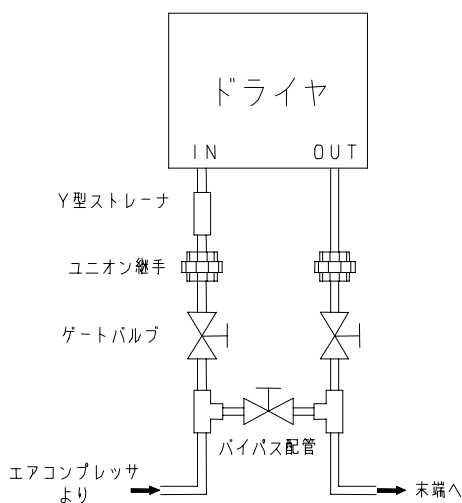
- 3) メンテナンスが出来るよう、バイパス配管の配置をお勧めします。

継続運転の場合

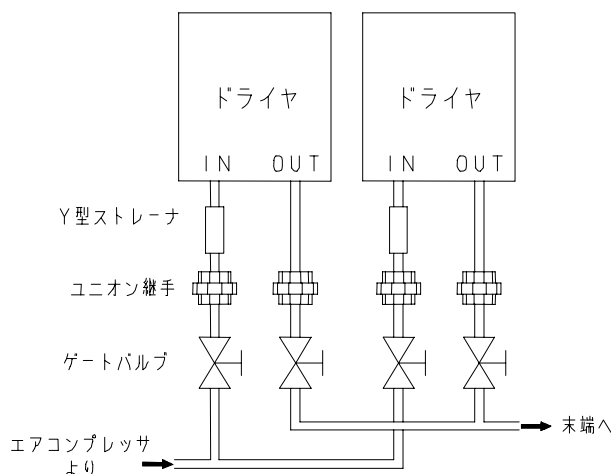
万一に備え、バイパス配管の設置をお勧めします。

24時間運転の場合

万一に備え、並列設置をお勧めします。
1台は常時使用、もう一台は予備機。



⚠注意 バイパス配管は常時閉です。
開いたままエアを流すと末端に水が出ます



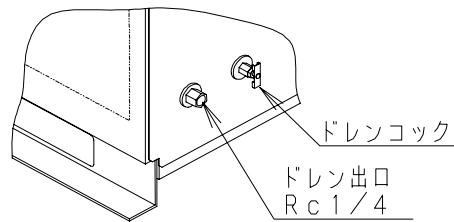
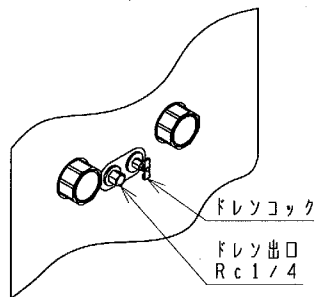
⚠注意 使用しないドライヤのゲートバルブは常時閉です。
開いたままエアを流すと末端に水が出ます。

- 4) 配管重量が本体に加わることのないように配管設計を行なってください。
- 5) エアコンプレッサの振動が伝わらないようにしてください。
- 6) 配管は使用圧力・温度に十分耐えられるものとし、接続部はエア漏れがないようにしてください。
- 7) 配管材には、亜鉛メッキ鋼管あるいはステンレス配管を使用してください。
- 8) ゴミ等が空気回路内に入らないように、配管接続前に必ずフラッシングを行ってください。

3.8 ドレン配管

1) ドレン出口を確認して配管をしてください。

リヤ側



GX3108
GX5103, 5104, 5106, 5108

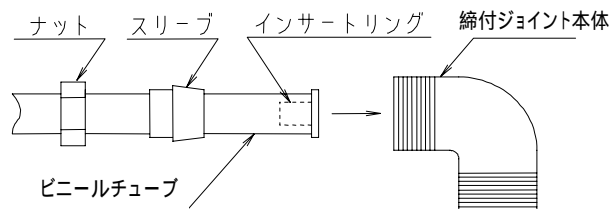
GX3111, 3115, 3122, 3137
GX5111, 5115, 5122, 5137

添付部品を使用して、ドレン排出口(Rc1/4)にドレン配管を接続し、排出端は大気開放してください。

下図の様にビニールチューブにナット、スリーブをはめ、ビニールチューブ内にインサートリングを挿入し締付ジョイント本体(チューブエンド)につき当たるまで差し込み、手でナットを締め込みます。その後スパナ等で1・1/4～1・1/2回転締め付けてください。

< 添付部品 >

締付ジョイント(10×R1/4)
インサートリング(10用)各1ヶ
ビニールチューブ(O.D 10×I.D 7×1.5m)

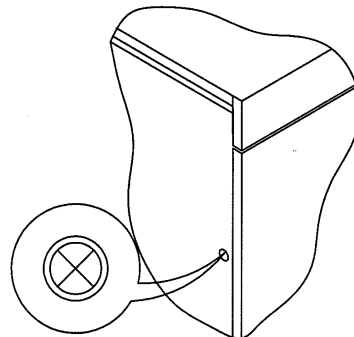


- 2) ドレン配管を添付部品以外で接続される場合は、内径 7 以上、長さが 2m 以内で接続し排出端は大気開放してください。
- 3) ドレン配管は、立ち上がりがあったり、配管が長すぎると背圧がかかり、ドレンが排出されないことがあります。ドレンが自然に流れるように下り配管を施してください。
- 4) ドレンは、エアの圧力を利用し、定期的に強制排出されます。ドレン排出時に、ビニールチューブ等が振れることのないよう、しっかり固定してください。
- 5) ドレンに油が混入する場合は、排水処理が必要です。処理については、お近くの産業廃棄物処理業者にご相談ください。
- 6) ドレンコックはメンテナンス時にお使いください。

3.9 電気配線

- 1) 適正な電源電圧でご使用ください。
 - 定格電圧の $\pm 10\%$ 以内でご使用ください。
- 2) 元電源に、過負荷保護兼用漏電遮断器(感度電流 30mA 以下)を取り付けてください。
- 3) 電源コードの接続

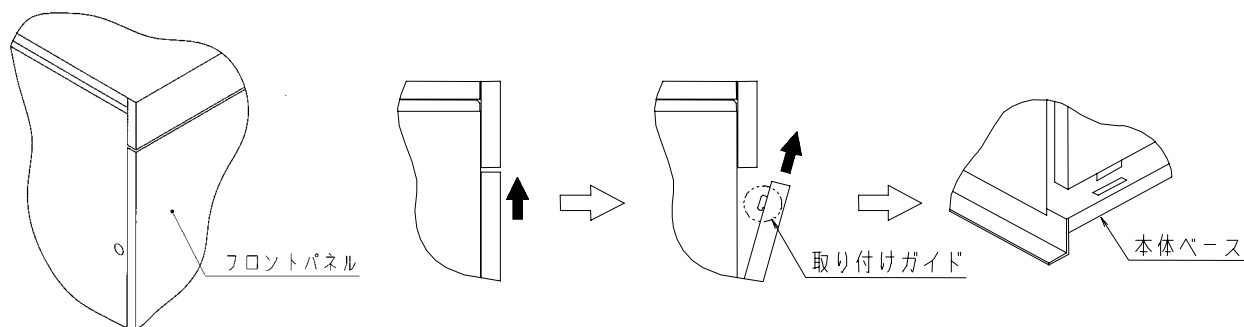
- 本体側面のゴムブッシングに電線を通す穴(切り込み)を開けてください。



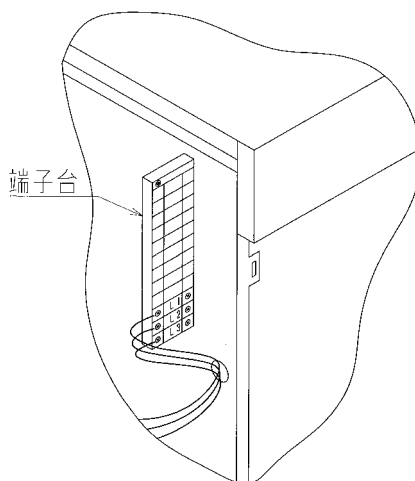
- フロントパネルを取り外してください。

手順

フロントパネルを上を持ち上げる。
取り付けガイドを左右側面パネルより外す。
フロントパネルを上を持ち上げ、ベースの差し込み部より抜く。



- 電線を用意して本体内部の端子台 L1,L2(三相タイプは、L1,L2,L3)と漏電遮断器につないでください。



- 圧着端子は、丸形をお使いください。
- 単相タイプは2芯、三相タイプは3芯が必要です。
- AC100V 機種には電源コード(コンセントプラグ付)が取り付けます。

⚠【注意】


- 電源穴より電源線・信号線・操作線およびアース線を入れ、各々の端子にゆるみや外れがないようしっかりと接続してください。

接続が不十分ですと接続部が加熱し火災事故を起こす危険があります。
- 異電圧仕様の電気配線はオプション用取扱説明書を参照してください。

販売終了

4) ア - ス線の接続

- 電源コードの接続と同様に、ア - ス線を本体内部端子台 PE と配電盤内のア - ス端子につないでください。(接地工事は、設置される地域の法令に従ってください。)

 【注意】水道管やガス管・避雷針には絶対に接続しないでください。

5) 配線容量(電源線およびアース線)

機 種	推奨遮断器容量 (A)	電線の太さ (mm ²)			
		長さ 10m	長さ 20m	長さ 30m	長さ 50m
GX3108-AC100V	10	2.0	2.0	2.0	3.5
GX3108-AC200V	5	2.0	2.0	2.0	2.0
GX3111-AC200V	15	2.0	2.0	3.5	3.5
GX3115-AC200V	15	2.0	2.0	3.5	3.5
GX3122-AC200V	15	2.0	2.0	3.5	3.5
GX3137-AC200V	15	2.0	3.5	5.5	14.0
GX5103-AC100V	5	2.0	2.0	2.0	2.0
GX5104-AC100V	5	2.0	2.0	2.0	2.0
GX5106-AC100V	10	2.0	2.0	2.0	3.5
GX5108-AC100V	10	2.0	2.0	2.0	3.5
GX5103-AC200V	5	2.0	2.0	2.0	2.0
GX5104-AC200V	5	2.0	2.0	2.0	2.0
GX5106-AC200V	5	2.0	2.0	2.0	2.0
GX5108-AC200V	5	2.0	2.0	2.0	2.0
GX5111-AC200V	15	2.0	2.0	3.5	5.5
GX5115-AC200V	15	2.0	3.5	5.5	14.0
GX5122-AC200V	15	2.0	3.5	5.5	14.0
GX5137-AC200V	15	5.5	8.0	14.0	22.0

上表、電源線は 600V ビニルキャブタイヤケーブル(VCT)を、アース線は 600V ビニル絶縁電線(IV)での太さを示しています。

4 . 機能説明

4.1 機能説明

1) 空気回路

暖かく湿った圧縮空気はプリクーラで予冷されます。その後、蒸発器に入り冷たいフロンガスと熱交換して露点まで冷却されます。

冷却されて除湿された圧縮空気は、リヒータで再熱され、暖かい乾燥した空気となります。

2) 冷凍回路

圧縮機(冷凍圧縮機)により高温高压となったフロンガスは、凝縮器で冷却されて凝縮して、高压の冷媒液となります。その後、キャピラリチューブにおいて減圧することにより、低温低压の液となります。

冷媒液は蒸発器で、暖かい湿った圧縮空気と熱交換することにより、蒸発してその気化熱により圧縮空気を冷却します。ガス化した冷媒は再び圧縮機へ戻ります。

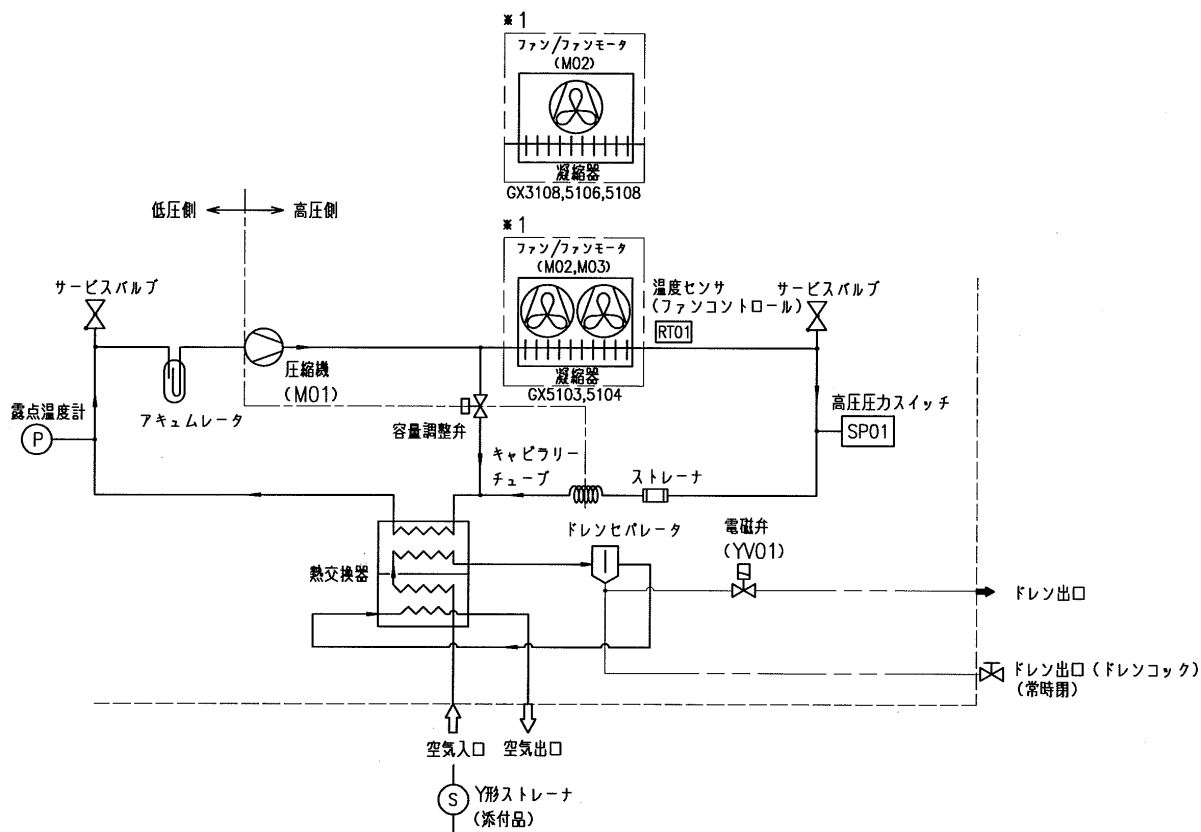
3) ドレン回路

圧縮空気中の水蒸気は、蒸発器で冷却されて凝縮し、ドレン(水分)となります。ドレンはドレンタンクに溜ります。

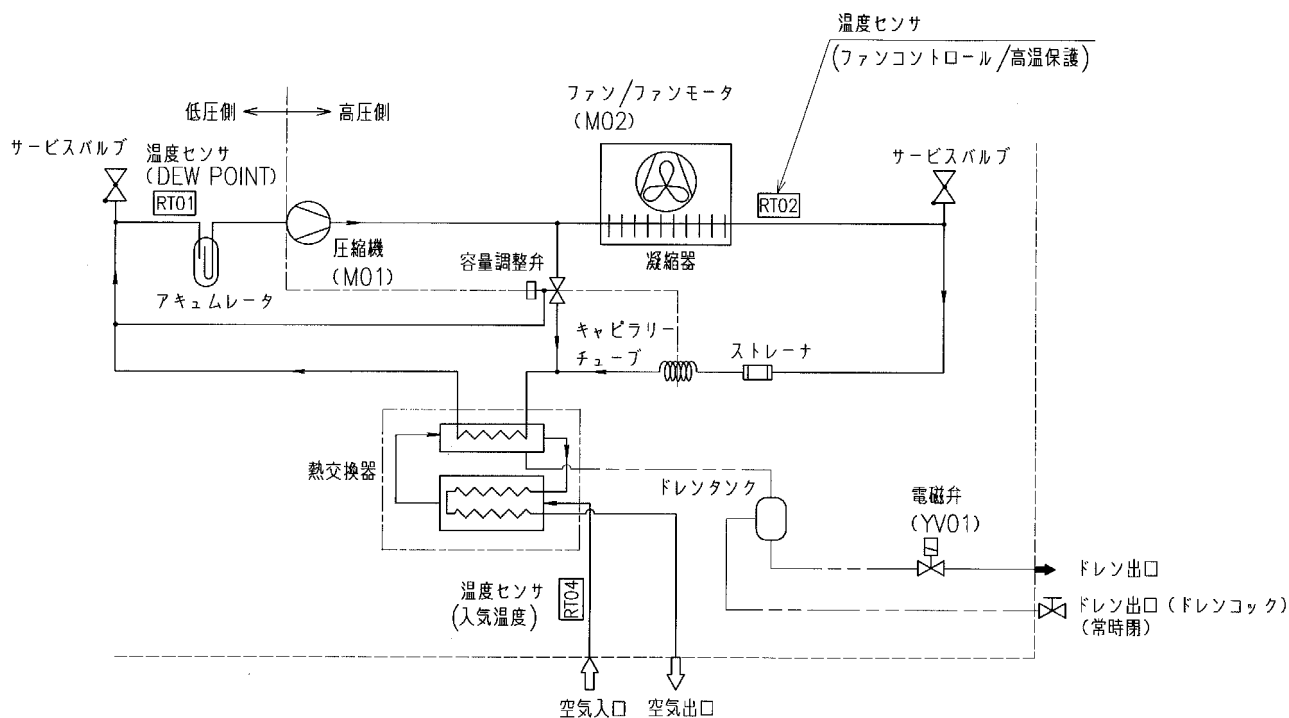
ドレンタンクに溜まったドレンは、電磁弁が作動することにより定期的に排出されます。また、手動でも排出が出来るようドレンコックが取り付けられていますので、メンテナンスあるいは万一の場合に使用してください。

4.2 系統図

- 1) GX3108
GX5103, 5104, 5106, 5108

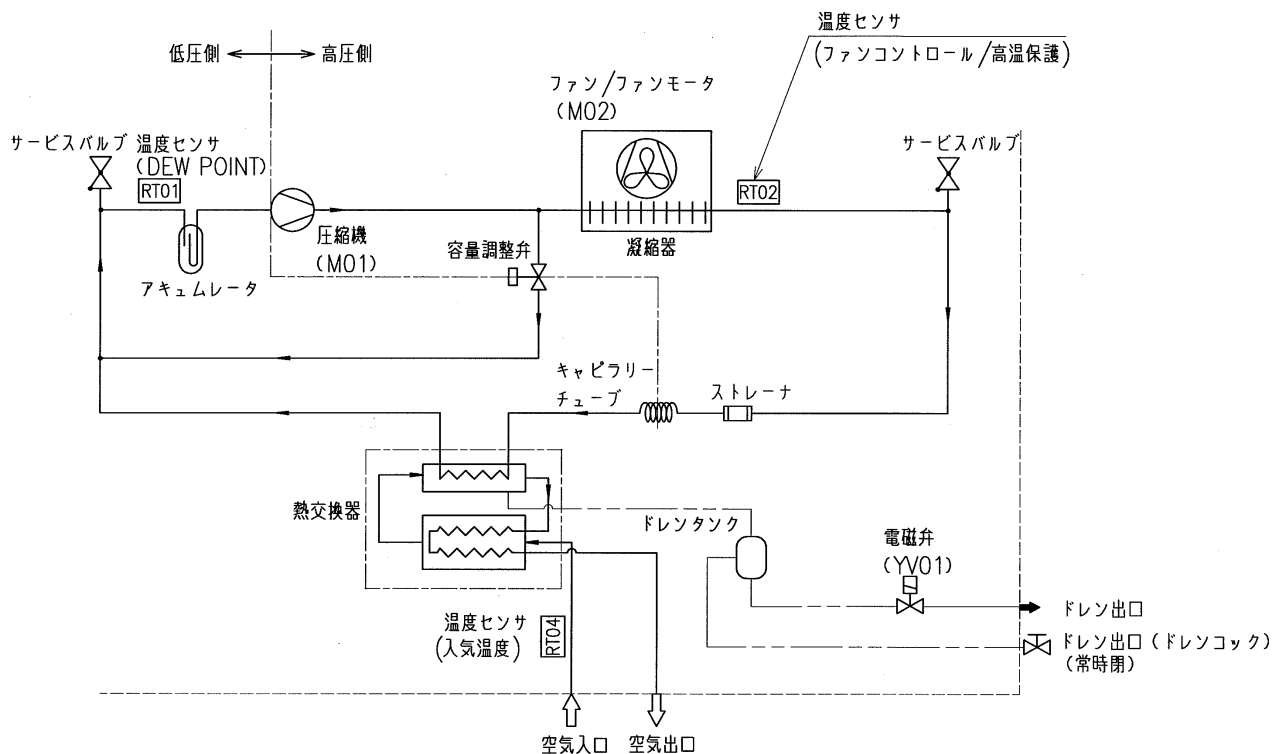


- 2) GX3111, 3115
GX5111

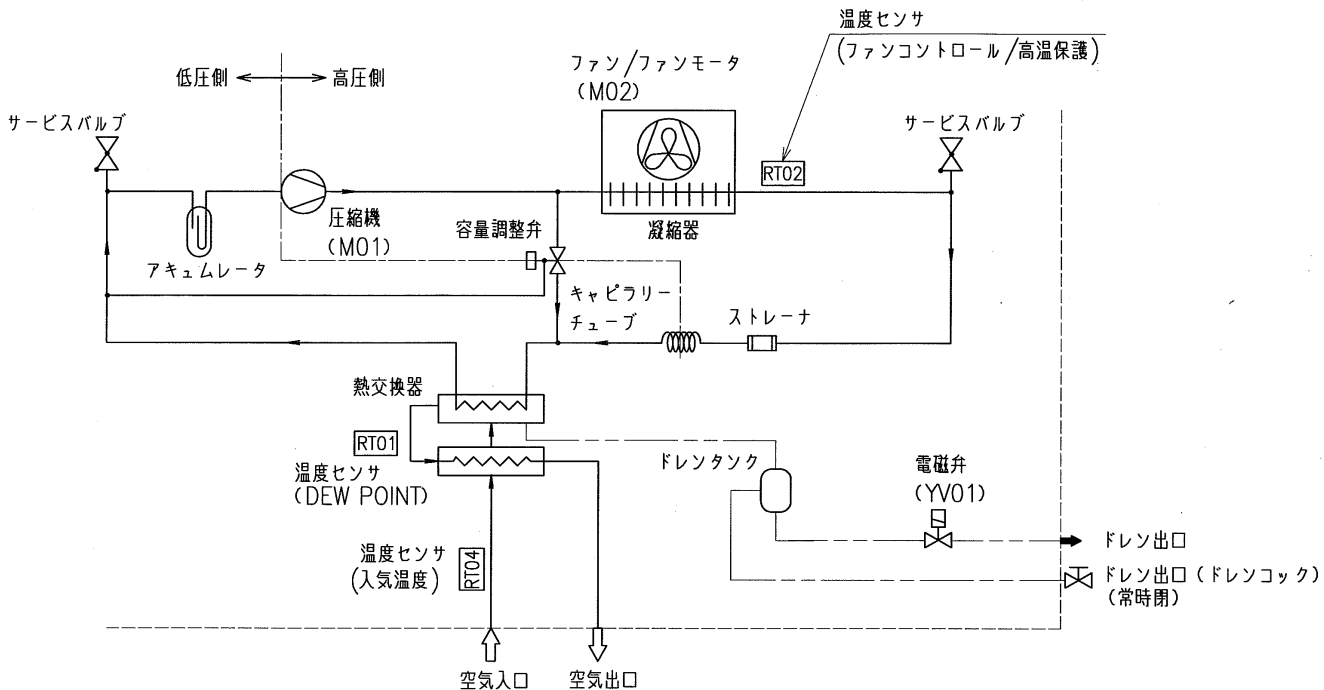


販売終了

3) GX5115



4) GX3122, 3137 GX5122, 5137



5 . 運転準備と運転

5.1 運転準備

- 1) 空気配管・ドレン配管および電気配線が正しく接続されているか、もう1度お確かめください。
- 2) ドライヤ前後のゲートバルブおよびバイパス配管のゲートバルブが全閉であることをお確かめください。なお、配管内の空気圧力は、ゼロであることもお確かめください。

5.2 運転および停止方法(適応機種 : GX3108 , 5103 , 5104 , 5106 , 5108)

- 1) 元電源を投入してください。
- 2) 本体操作パネルの電源ランプ(POWER)が点灯します。
- 3) 本体操作パネルの運転・停止スイッチを「START」(“ ”マーク)へ切り換えると運転ランプが点灯し、運転が開始されます。しばらくすると露点温度計(DEW POINT)がグリーン帯に入り、空気圧力露点を示します。

⚠【注意】

- ・運転中、ファンが「運転」「停止」を繰り返すことがありますが、故障ではありません。
- ・露点温度計(DEW POINT)の指示値は実際の圧力露点とは異なる場合があります。目安としてご使用ください。

- 4) ドライヤ入口側のゲートバルブを徐々に開けてください。

⚠【注意】

圧縮空気は、起動後約5分程度の後流してください。もしこれより短い時間で圧縮空気を流しますと、湿った空気が配管内へ流入し、配管内でドレンが発生する可能性があります。

- 5) ドライヤ出口側のゲートバルブを徐々に開けてください。
- 6) ドライヤで取ったドレンは、定期的に電磁弁の「ON」時間だけ、空気圧力を利用して強制排出されます。

⚠【注意】

ペットコックが取り付けられているドレン出口は、万一の非常用です。通常は、「常時閉」でお使いください。

- 7) 本体操作パネルの運転・停止スイッチを「STOP」(“○”マーク)へ切り換えると運転ランプが消灯し、運転を停止します。

⚠【注意】

頻繁な起動/停止はしないこと。

起動/停止の頻度は、6回/時以下とし、起動後5分間は停止させないでください。また、停止時間は3分間以上としてください。

故障や寿命低下の原因になります。

本機を停止させる前には、エアコンプレッサを停止させ残圧を抜いてください。

本機の2次側に除湿されていない空気が流れていく恐れがあります。

5.3 運転および停止方法（適応機種：GX3111，3115，3122，3137，GX5111，5115，5122，5137）

- 1) 元電源を投入してください。
- 2) 本体操作パネルの露点表示ランプ(DEW POINT)が点灯します。この時露点表示ランプ(DEW POINT)は、周囲温度に近い値を示しています。
- 3) 本体操作パネルの起動スイッチ(“ | ” マ - ク)を押すと、運転ランプ(RUN)が点灯し、運転が開始されます。しばらくすると露点表示ランプ(DEW POINT)がグリーン帯に入り、空気圧力露点を示します。

⚠【注意】

- ・運転中、ファンが「運転」「停止」を繰り返すことがありますが、故障ではありません。
 - ・露点表示ランプ(DEW POINT)の指示値は実際の圧力露点とは異なる場合があります。目安としてご使用ください。
- 4) ドライヤ入口側のゲ - トバルブを徐々に開けてください。

⚠【注意】

- 圧縮空気は、起動後約 5 分程度の後に流してください。もしこれより短い時間で圧縮空気を流しますと、湿った空気が配管内へ流入し、配管内でドレンが発生する可能性があります。
- 5) ドライヤ出口側のゲ - トバルブを徐々に開けてください。
 - 6) ドライヤで取ったドレンは、定期的に電磁弁の「ON」時間だけ、空気圧力を利用して強制排出されます。なお、本体操作パネルのドレン排出スイッチ(TEST)を押すと、ドレンの排出確認が出来ます。運転開始時に、ドレン排出の確認を兼ねて、内部に溜まったドレンを放出してください。

⚠【注意】

- ペットコックが取り付けられているドレン出口は、万一の非常用です。通常は、「常時閉」でお使いください。
- 7) 本体操作パネルの停止スイッチ(“ O ” マ - ク)を押すと、運転ランプ(RUN)が消灯し運転を停止します。

⚠【注意】

- 頻繁な起動/停止はしないこと。
起動/停止の頻度は、6 回/時以下とし、起動後 5 分間は停止させないでください。また、停止時間は 3 分間以上としてください。
故障や寿命低下の原因になります。
三相機種は電源相順が違くと起動スイッチ(START)ボタンを押しても起動しません。三相のうちどれか 2 本(L1 と L3)を入れ替えてください。
相順が違う状態で運転(電磁接触器を指で強制的に運転される)させないでください。圧縮機が故障します。
本機を停止させる前には、エアコンプレッサを停止させ残圧を抜いてください。
本機の 2 次側に除湿されていない空気が流れていく恐れがあります。

5.4 安全装置が作動して停止したとき

5.4.1 安全装置（11 項 電気回路図を参照してください）

- 1 - 1) 圧縮機が高温になったり、過電流が流れると安全装置が作動して、運転ランプが消灯し、ドライヤが停止します。
(適応機種 : GX3108 , GX5103 , 5104 , 5106 , 5108)
- 1 - 2) 圧縮機が高温になったり、過電流が流れると安全装置が作動して、異常ランプ (ALARM) が点灯し、ドライヤが停止します。
(適応機種 : GX3111 , 3115 , 3122 , 3137 , GX5111 , 5115 , 5122 , 5137)
- 2 - 1) 冷媒高圧圧力が異常に上昇すると、高圧圧力スイッチが作動して、運転ランプが消灯し、ドライヤが停止します。
(適応機種 : GX3108 , GX5103 , 5104 , 5106 , 5108)
- 2 - 2) 冷媒温度が異常に上昇すると、温度センサが検知し、異常ランプ (ALARM) が点灯し、ドライヤが停止します。
(適応機種 : GX3111 , 3115 , 3122 , 3137 , GX5111 , 5115 , 5122 , 5137)

3) 設定値一覧

記号	型番	部品名	適用	設定値	復帰方法
FR01	GX3108-AC100V	過負荷保護装置	圧縮機上部温度 & 電流	6A (100)	自動復帰 (熱動タイプ)
	GX3108-AC200V			3A (100)	
	GX3111-AC200V			9.6A (100)	
	GX3115-AC200V			9.6A (100)	
	GX3122-AC200V			9.6A (100)	
	GX3137-AC200V	電磁開閉器	圧縮機電流	9A	手動復帰
	GX5103-AC100V	過負荷保護装置	圧縮機上部温度 & 電流	3A (100)	自動復帰 (熱動タイプ)
	GX5104-AC100V			3A (100)	
	GX5106-AC100V			6A (100)	
	GX5108-AC100V			6A (100)	
	GX5103-AC200V			1.6A (100)	
	GX5104-AC200V			1.6A (100)	
	GX5106-AC200V			3A (100)	
	GX5108-AC200V			3A (100)	
	GX5111-AC200V	9.6A (100)			
	GX5115-AC200V	電磁開閉器	圧縮機電流	9A	手動復帰
	GX5122-AC200V			9A	
	GX5137-AC200V			12A	
SP01	GX3108-AC100V,200V	高圧圧力スイッチ	冷凍回路	2.75MPa OFF	手動復帰
	GX5103-AC100V,200V				
	GX5104-AC100V,200V				
	GX5106-AC100V,200V				
	GX5108-AC100V,200V				
RT02	GX3111-AC200V	温度センサ	冷凍回路	63	自動復帰
	GX3115-AC200V				
	GX3122-AC200V				
	GX3137-AC200V				
	GX5111-AC200V				
	GX5115-AC200V				
	GX5122-AC200V				
GX5137-AC200V					
ST01	GX3137-AC200V	インターナルサーモ	圧縮機内部温度	130 OFF	自動復帰 (熱動タイプ)
	GX5115-AC200V			130 OFF	
	GX5122-AC200V			130 OFF	
	GX5137-AC200V	115 OFF			
FU01	全機種	ヒューズ	電気回路	5A	交換

5.4.2 リセットのしかた

- 1) 操作パネルの停止スイッチ(“○”マ-ク)を押し、元電源を「OFF」にしてください。
- 2) 異常停止の原因を取り除いてください。
(8項「異常の原因と処置」を参照してください。)
- 3) 安全装置をリセットしてください。
(3.2項「各部の名称」、3.4項「電装部」、5.4.1項「安全装置」を参照してください。)
- 4) 元電源を「ON」にしてください。



注意

- ・異常原因を取り除く場合には、必ず元電源を「OFF」にしてから実施してください。
- ・熱動タイプの安全装置を搭載している製品は、異常原因を取り除いても再起動出来ないことがあります。この場合は、元電源を「OFF」にし、圧縮機が冷えるまでお待ちください。(通常 10～15 分間程度)
- ・熱動タイプの安全装置は自動復帰します(通常 10～15 分程度) そのため運転・停止スイッチが“START”のままだと発停を繰り返す場合があります。
異常停止した場合は、元電源および運転・停止スイッチを“STOP”にしてください。
(適応機種：GX3108 GX5103,5104,5106,5108)

6 . 保守・点検

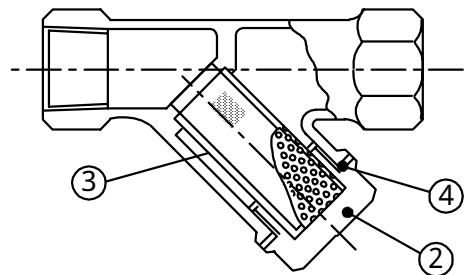
6.1 保守・点検項目

本機の性能を十分に発揮させ、故障を未然に防ぎ、長期間ご使用いただくために次の点検を行なってください。

保守・点検項目	型番	内容	周期		
			毎日	毎週	毎月
電源ランプ(POWER)	GX3108 GX5103, GX5104 GX5106, GX5108	電源ランプ(POWER)の点灯確認			
運転-停止スイッチ (START-STOP)	GX3108 GX5103, GX5104 GX5106, GX5108	運転-停止スイッチランプ (START-STOP)の点灯確認			
運転ランプ(RUN)	GX3111, GX3115 GX3122, GX3137 GX5111, GX5115 GX5122, GX5137	運転ランプ(RUN)の点灯確認			
露点温度計表示 (DEW POINT)	GX3108 GX5103, GX5104 GX5106, GX5108	運転前: 周囲温度に近い温度を 表示 運転中: グリーン帯の範囲内 であること			
露点表示ランプ (DEW POINT)	GX3111, GX3115 GX3122, GX3137 GX5111, GX5115 GX5122, GX5137	運転前: 周囲温度に近い温度を 表示 運転中: グリーン帯の範囲内 であること			
入口 Y 型ストレーナ用 スクリーン	GX3108 GX5103, GX5104 GX5106, GX5108	Y 型ストレーナのスクリーンを 取外し、汚れを落としてください			(掃除)
凝縮器用 ダストフィルタ	共通	ゴミ・ほこりの付着が無いこと			(掃除)
ドレン排出		定期的にドレンが排出している こと			
圧縮機		異常音の無いこと			
ファンモータ		異常音の無いこと			
エア漏れ		エア漏れの無いこと			

1) 掃除方法

- ・凝縮器用ダストフィルタ
エアガンで汚れを吹き飛ばす。汚れ具合のひどい時は水洗いしてください。
- ・入口 Y 型ストレーナ用スクリーン
分解・組立手順
キャップ をゆるめると、ストレーナ が取りはずせます。
次にストレーナを洗浄し、異物・ゴミを取り除いてください。
組立はストレーナを組み込み、パッキン を締め付けてください。



【注意】

ダストフィルタの清掃を怠りますと、圧縮機・ファンモータ等の故障の原因となります。

販売終了

6.2 消耗部品及び定期保守部品

(注：数/台 は本装置 1 台あたりの使用数量です。)

消耗部品（定期的に消耗状態を点検して交換する部品）

下記部品を定期的に点検頂き、交換判断基準に基づいて交換してください。

部品名	数/台	点検頻度	交換判断基準
ダストフィルタ	1	毎月	破損した時・汚れが落ちない時
ヒューズ	1	都度	切れた時
Y型ストレ-ナ用スクリーン	*a	毎月	汚れが落ちない時

記載されている運転時間(年数)は、使用条件(周囲温度・設置環境等)により異なるため、保証値ではありませんのでご注意ください。年数は稼働率 12 時間/日(日本電機工業会(JEMA)) × 300 日とした場合の目安です。

ヒューズは予備品として保管されることをお奨めします。

メーカー名：富士端子工業

型式：FGB0

仕様：AC250V, 5A B種(普通溶断形)

定期保守部品（使用状況により交換が必要となる主要部品）

下記部品を定期的に点検頂き、標準交換時期に基づいて交換してください。

部品名	数/台	交換方法	標準交換時期
圧縮機	1	B	20,000 時間(6 年)
ファンモータ	*b	A	20,000 時間(6 年)
電磁開閉器(圧縮機用)	*c	A	20,000 時間(6 年)
電磁接触器(圧縮機用)	*d	A	20,000 時間(6 年)
電磁弁	*a	A	20,000 時間(6 年)
ドレン排出器(注 1)	*e	A	20,000 時間(6 年)
電源ランプ	*a	A	20,000 時間(6 年)
運転・停止スイッチ	*a	A	15,000 時間(4 年)

記載されている運転時間(年数)は、使用条件(周囲温度・設置環境等)により異なるため、保証値ではありませんのでご注意ください。年数は稼働率 12 時間/日(日本電機工業会(JEMA)) × 300 日とした場合の目安です。また、この交換時期は、この時間以上でご使用になった場合での故障率が増してくる時間を示していますので、必ずしも交換する必要はありませんが、点検時に異常が有る場合や予防保全を行われる場合は交換願います。

・交換方法について

A: 部品の交換は、配管・電気等の知識・経験を有する人が行ってください。
(これらの知識・経験が無い場合は、弊社もしくは専門業者にお問い合わせください。)

B: 部品交換の前に、冷媒回収が必要です。また、交換作業には専門知識を必要としますので、弊社もしくは専門業者にお問い合わせください。

*a: 数量 1 ヶ(GX3108,GX5103,5104,5106,5108)

*b: 数量 1 ヶ(GX3108,3111,3115,3122,3137,GX5106,5108,5111,5115,5122,5137)
数量 2 ヶ(GX5103,5104)

*c: 数量 1 ヶ(GX3137,GX5115,5122,5137)

*d: 数量 1 ヶ(GX3111,3115,GX5111)

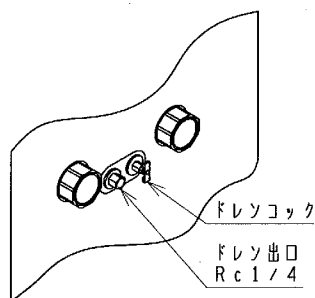
*e: 数量 1 ヶ(GX3111,3115,3122,3137,GX5111,5115,5122,5137)

注1 ドレン排出器と電磁弁が一体モ-ルドされているためセット交換が必要です。
ただし、電磁弁コイル部のみは交換可能です。

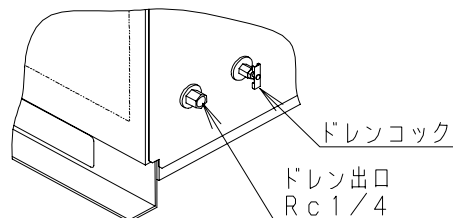
6.3 保管(長期間使用しない場合)

本機を長期間使用しない場合は、下記方法で大切に保管してください。

元電源(ブレーカ)を切ってください。
ドレン水を抜いてください。



GX3108
GX5103, 5104, 5106, 5108



GX3111, 3115, 3122, 3137
GX5111, 5115, 5122, 5137

通常、常時閉じているドレンコックを開いてドレンを安全に排出させ、再びドレンコックを閉じてください。

保管場所を決め、シート等をかけてください。保管環境は使用環境と同一です。
再び運転を開始される場合には、ドライヤの各部を点検し、この取扱説明書に基づいて運転してください。

7. アフターサービス

- 1) 修理の依頼は、お買上げの販売店または、お近くのシ - ケ - ディ各支店・営業所(取扱説明書の裏表紙を参照ください)にご相談ください。
- 2) 修理を依頼される場合は、つぎのことをお知らせください。
 - ・ドライヤ形番(MODEL NO.)
 - ・機番(SERIAL NO.)
 - ・据付年月日
 - ・販売店名(お買求め先)
 - ・異常または修理の状況
- 3) 保証期間経過後の修理についても、責任をもって実施いたします。なお、有償修理となります。また、サ - ビスパ - ツの供給保証期間は、生産中止後、7年間とします。

8 . 異常の原因と処置

GX3108 , GX5103 , 5104 , 5106 , 5108

異常状況		原因	処置
元電源「漏電ブレーカ」が落ちる		電気部品が漏電している	電気部品の絶縁抵抗測定(10M 以上のこと)
			電線引込端子部に水滴の付着がないかチェックし、あれば除去または交換する。
			電線の被覆が破れて板金等に触れていないかチェックし、触れていれば修理(結束し直し、電線・端子交換)する。
電源ランプ(POWER)が点灯しない		元電源が入っていない	元電源を入れる
		電源電圧異常	規定の電圧にする
		ハーネスの接触不良	ハーネスの修理
		ランプ切れ	ランプ交換
運転-停止スイッチを「START」に切り換えても起動しない	運転ランプも点灯しない	運転・停止スイッチ不良	運転スイッチ交換
		安全装置が作動している	安全装置を解除する 元電源を切り、異常原因を取り除いた後、安全装置をリセットする (5.4項 安全装置が作動して停止したとき参照)
		安全装置不良	安全装置交換
		電源電圧異常	規定の電圧にする
		ハ - ネスの接触不良	ハ - ネスの修理
	運転ランプは点灯する	圧縮機の起動不良	3分以上停止させた後、運転する。
使用時に水が出る	「露点温度計」の指示は、グリーン帯にあるが2次側から水が出る	ドレン排出用電磁弁の動作不良	電磁弁を分解清掃する 電磁弁を交換
		空気入口より多量の水滴混入	ドライヤ入口にドレン分離排出器を設置して、水滴を除去する
		ドライヤ以降の配管が、露点温度以下に冷えている	ドライヤ以降の配管を断熱材等にて保温する
		ドライヤ前後のバイパス回路が開いている	バイパス回路を閉じる
		処理流量が多い	定格流量の1.3倍以下とする
		ドレン配管が長すぎる。あるいは、細すぎる。	ドレン配管は、内径 7mm 以上として長さは、2m 以下とする。また、排出端は大気開放する。
	「露点温度計」の指示が、グリーン帯に無く2次側から水が出る	負荷オーバー ・ 周囲温度が高い ・ 入気温度が高い ・ 入気圧力が低い ・ 処理流量が多い	負荷を規定値まで下げる ・ 周囲温度を下げる ・ 入気温度を下げる ・ 入気圧力を上げる ・ 処理流量を減らす
		ダストフィルタが目詰まりしている	ダストフィルタを掃除する。汚れが酷い時は、新品と交換する。
		ファンモータ不良	ファンモータ交換
		風通しが悪い(コンデンサ給排気部が塞がれている)	風通しを良くする(コンデンサ給排気部に置いてある物を移動させる)
		冷媒ガス漏れ	冷媒ガス漏れ箇所を修理し、冷媒充填する

販売終了

異常状況		原因	処置
ドライヤ前後の圧力差が大きい		ドライヤ入口のY字ストレーナのスクリーンが目詰まりした	Y字ストレーナのスクリーンを掃除する
		ドライヤ前後のストップバルブが閉じている	ドライヤ前後のストップバルブを全開にする
		処理流量が多い	定格流量の1.3倍以下とする
		ドライヤ内部で凍結した ・周囲温度が低い ・入気温度が低い ・冷却風がドライヤに直接当たる ・温度センサ(RT01)不良(短絡状態)	凍結しないように ・周囲温度を上げる ・入気温度を上げる ・冷却風が直接当たらないよう衝立等を設置する ・センサ交換
運転中に停止	ランプが全て消灯した	元電源が落ちた	元電源を入れる
		電源電圧異常	規定の電圧にする
	電源ランプ(Power)のみ点灯	安全装置が作動 ・周囲温度が高い ・入気温度が高い ・入気圧力が低い ・処理流量が多い ・ダストフィルタが目詰まり ・ファンモータ不良 ・冷媒ガス漏れ	元電源を切り、異常原因を取り除いた後、安全装置をリセットする (5.4項 安全装置が作動して停止したとき参照) ・周囲温度を下げる ・入気温度を下げる ・入気圧力を上げる ・処理流量を減らす ・ダストフィルタを清掃する ・ファンモータ交換 ・冷媒ガス漏れ箇所を修理し、冷媒充填する

販売終了

GX3111, 3115, 3122, 3137, GX5111, 5115, 5122, 5137

異常状況		原因	処置
元電源「漏電ブレーカ」が落ちる		電気部品が漏電している	電気部品の絶縁抵抗測定 (10M 以上のこと)
			電線引込端子部に水滴の付着が無いかチェックし、あれば除去または交換する
			電線の被覆が破れて板金等に触れていないかチェックし、触れていれば修理する(結束し直し、電線・端子交換)
露点表示ランプ(DEW POINT)が点灯しない	元電源が入っていない	元電源を入れる	
	電源電圧異常	規定の電圧にする	
	電源の相順が違う(三相電源のみ)	正相にする(2線を入れ替えてみる)	
	コントローラ部のハーネス・端子の接触不良(またはコネクタが抜けている)	コントローラ部のハーネス・端子をチェックし、修理する(またはコネクタを繋げる)	
	ランプ切れ	コントローラ交換	
	ヒューズ切れ(コントローラ内)	コントローラ交換	
	ヒューズ切れ(ハーネス内)	ヒューズ交換	
元電源を入れると異常ランプ(ALARM)が点灯する	安全装置が作動している	元電源を切り、異常原因を取り除いた後、安全装置をリセットする (5.4項 安全装置が作動して停止したとき参照)	
	安全装置不良	安全装置交換	
	温度センサ(RT02)不良(短絡状態)	センサ交換	
起動スイッチ(START)を押しても起動しない	運転ランプ(RUN)が点灯しない	起動スイッチ不良	コントローラ交換
		ランプ切れ	コントローラ交換
		ヒューズ切れ(コントローラ内)	コントローラ交換
		ヒューズ切れ(ハーネス内)	ヒューズ交換
	運転ランプ(RUN)が点灯する	電磁接触器、電磁開閉器(KM01)の動作不良	電磁接触器、電磁開閉器を交換
異常ランプ(ALARM)が点灯する	圧縮機の起動不良	3分以上停止させ、安全装置をリセットした後、運転する(項目5.4 安全装置が作動して停止したとき参照)	
露点表示ランプ(DEW POINT)の黄色が点灯する	露点表示ランプ(DEW POINT)の黄色(高温側)が点灯する	「使用時に水が出る」の項目を参照してください	
		温度センサ(RT01)不良(短絡状態)	センサ交換
	露点表示ランプ(DEW POINT)の黄色(低温側)が点灯する	周囲温度が低い	周囲温度を2以上にする
		入口空気温度が低い	入口空気温度を5以上にする
		冷却風がドライヤに直接当たる	冷却風が直接当たらないよう衝立等を設置する
	温度センサ(RT01)不良(断線状態)	センサ交換	

販売終了

異常状況		原因	処置	
使用時に 水が出る	露点表示ランプ (DEW POINT)は グリーンだが、 2次側から水が 出る	ドレン排出用電磁弁の動作不良	電磁弁を分解清掃する	注1) コントロ - ラ設定値 
		空気入口より多量の水滴混入	ドライヤ入口にドレン分離排出器を設置して、水滴を除去する	
		ドライヤ以降の配管が、露点温度以下に冷えている	ドライヤ以降の配管を断熱材等にて保温する	
		ドライヤ前後のバイパス回路が開いている	バイパス回路を閉じる	
		処理流量が多い	定格流量の1.3倍以下とする	
		ドレン配管が長すぎる、または細すぎる	ドレン配管は、内径 7mm 以上として長さは2m 以下とする。また、排出端は大気開放とする。	
		コントローラの設定が違う(S, I)	コントローラの設定を変更する 注1)	
	露点表示ランプ (DEW POINT)の黄色 (高温側)が 点灯し、2次側 から水が出る	負荷オーバー ・ 周囲温度が高い ・ 入気温度が高い ・ 入気圧力が低い ・ 処理流量が多い	負荷を規定値まで下げる ・ 周囲温度を下げる ・ 入気温度を下げる ・ 入気圧力を上げる ・ 処理流量を減らす	
		ダストフィルタが目詰まりしている	ダストフィルタを掃除する 汚れがひどい場合は、新品と交換する	
		ファンモータ不良	ファンモータを交換	
風通しが悪い (コンデンサの給排気部が塞がれている)		風通しを良くする (コンデンサの給排気部に置いてある物を移動する)		
冷媒ガス漏れ		冷媒ガス漏れ箇所を修理し、冷媒充填する		
ドライヤ前後の圧力差が大きい	ドライヤ入口のY型ストレーナのスクリーンが目詰まりした	Y型ストレーナのスクリーンを掃除する		
	ドライヤ前後のストップバルブが開いている	ドライヤ前後のストップバルブを全開にする		
	処理流量が多い	定格流量の1.3倍以下とする		
	ドライヤ内部で凍結した ・ 周囲温度が低い ・ 入気温度が低い ・ 冷却風がドライヤに直接当たる	凍結しないように ・ 周囲温度を上げる ・ 入気温度を上げる ・ 冷却風が直接当たらないよう衝立等を設置する		
運転中に 停止する	異常ランプ(ALARM)が点灯していないのに運転ランプ(RUN)が消灯する	瞬間停電した 瞬間低電圧となった	停止後3分以上程度待って起動スイッチ(START)を押す	
	異常ランプ(ALARM)が点灯し、本体が停止する	安全装置が作動 ・ 周囲温度が高い ・ 入気温度が高い ・ 入気圧力が低い ・ 処理流量が多い ・ ダストフィルタが目詰まり ・ ファンモータ不良 ・ 冷媒ガス漏れ ・ 温度センサ(RT02)不良 (短絡または断線状態)	元電源を切り、異常原因を取り除いた後、安全装置をリセットする(5.4項 安全装置が作動して停止したとき 参照) ・ 周囲温度を下げる ・ 入気温度を下げる ・ 入気圧力を上げる ・ 処理流量を減らす ・ ダストフィルタを掃除する ・ ファンモータを交換する ・ 冷媒ガス漏れ箇所を修理し、冷媒充填する ・ センサ交換	

9. 仕様

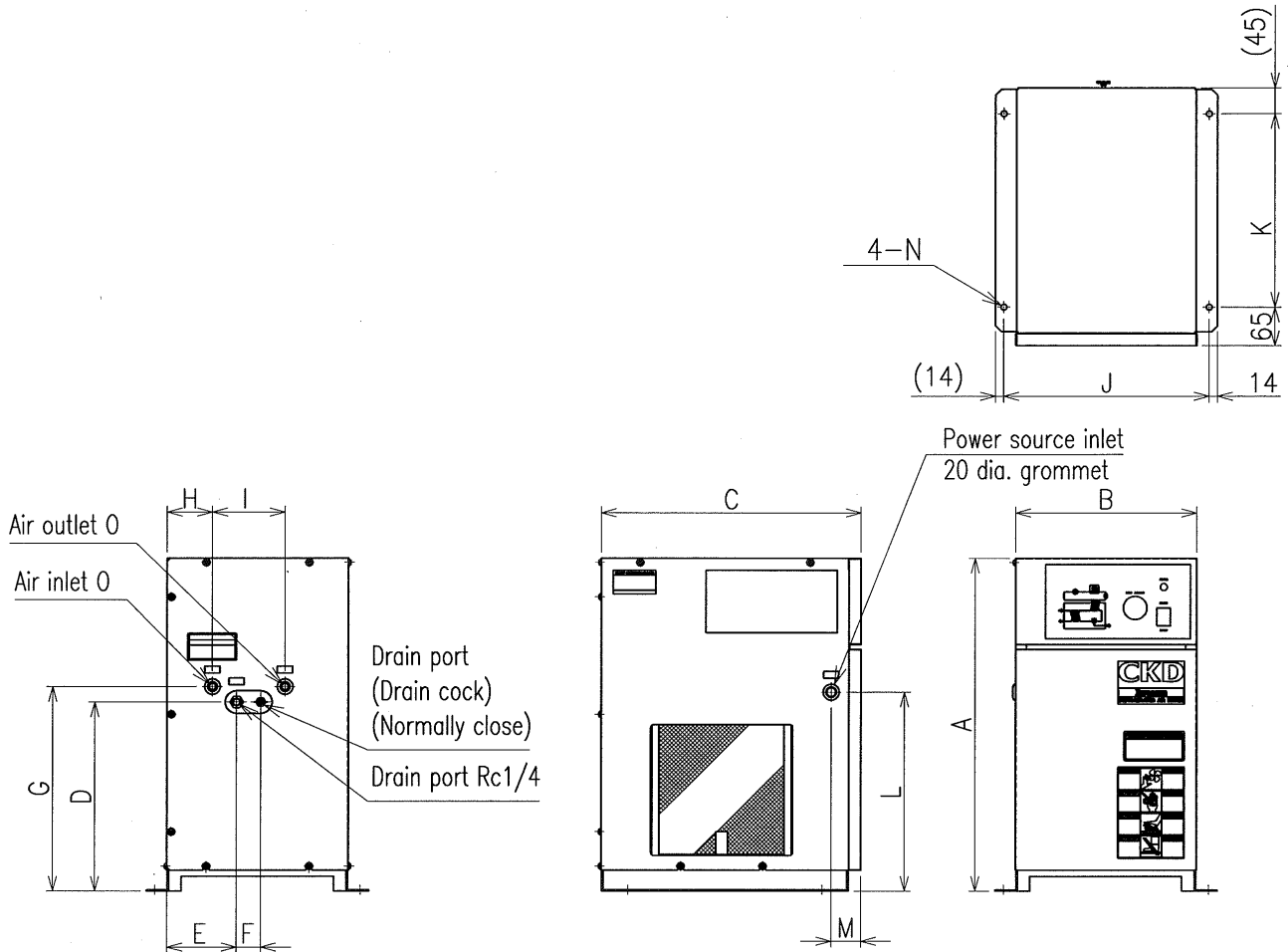
型式			GX3108	GX3111	GX3115	GX3122	GX3137	
仕様範囲 注1)	使用流体		圧縮空気					
	入口空気温度		5 ~ 50					
	入口空気圧力	MPa	0.2 ~ 1.6					
	周囲温度		2 ~ 43					
定格	処理流量(50/60Hz)	m ³ /minANR	1.2/1.3	1.65/1.82	2.8/3.1	3.9/4.3	6.6/7.3	
	入口空気温度		35					
	入口空気圧力	MPa	0.7					
	周囲温度		32					
定格性能	出口空気圧力露点		10					
	圧力降下(50Hz時)	MPa	0.023	0.005	0.014	0.003	0.007	
電気仕様1 (AC100V)	電源	V	単相 AC100V/100-110V 50/60Hz				/	
	消費電力(50/60Hz)	kW	0.41/0.50					
	運転電流(50/60Hz)	A	4.5/4.9					
	起動電流(50/60Hz)	A	17.6/16.3					
	推奨ブレーカ容量	A	10					
電気仕様2 (AC200V)	電源	V	単相 AC200V/200-220V 50/60Hz				三相 AC200V/200-220V 50/60Hz	
	消費電力(50/60Hz)	kW	0.41/0.50	1.16/1.29	1.17/1.32	1.19/1.36	1.53/1.89	
	運転電流(50/60Hz)	A	2.4/2.5	6.5/6.7	6.6/6.8	6.7/7.0	5.4/6.0	
	起動電流(50/60Hz)	A	9.6/8.9	26.7/24.5	26.7/24.5	26.7/24.5	27.8/24.7	
	推奨ブレーカ容量	A	5	15	15	15	15	
冷媒			R-407C					
排熱量(50/60Hz)		kW	0.71/0.79	1.7/1.9	2.1/2.4	2.2/2.4	3.3/3.8	
製品重量		kg	40	65	65	83	102	

型式			GX5103	GX5104	GX5106	GX5108	GX5111	GX5115	GX5122	GX5137	
仕様範囲 注1)	使用流体		圧縮空気								
	入口空気温度		5 ~ 80								
	入口空気圧力	MPa	0.2 ~ 1.6								
	周囲温度		2 ~ 43								
定格	処理流量(50/60Hz)	m ³ /minANR	0.31/0.35	0.5/0.55	0.74/0.81	1.2/1.3	1.65/1.82	2.8/3.1	3.9/4.3	6.6/7.3	
	入口空気温度		55								
	入口空気圧力	MPa	0.7								
	周囲温度		32								
定格性能	出口空気圧力露点		10								
	圧力降下(50Hz時)	MPa	0.009	0.023	0.009	0.023	0.005	0.015	0.0026	0.008	
電気仕様1 (AC100V)	電源	V	単相 AC100V/100-110V 50/60Hz				/				
	消費電力(50/60Hz)	kW	0.25/0.26	0.25/0.26	0.42/0.49	0.43/0.50					
	運転電流(50/60Hz)	A	3.2/2.7	3.2/2.8	4.7/5.0	4.7/5.0					
	起動電流(50/60Hz)	A	8.6/8.1	8.6/8.1	17.6/16.3	17.6/16.3					
	推奨ブレーカ容量	A	5	5	10	10					
電気仕様2 (AC200V)	電源	V	単相 AC200V/200-220V 50/60Hz				三相 AC200V/200-220V 50/60Hz				
	消費電力(50/60Hz)	kW	0.25/0.26	0.25/0.26	0.42/0.49	0.43/0.50	1.20/1.35	1.69/2.06	1.61/1.98	2.51/3.11	
	運転電流(50/60Hz)	A	1.4/1.3	1.4/1.4	2.4/2.4	2.4/2.5	6.7/7.0	5.9/6.5	5.6/6.2	9.0/10.2	
	起動電流(50/60Hz)	A	4.1/3.8	4.1/3.8	9.6/8.9	9.6/8.9	26.7/24.5	27.8/24.7	27.8/24.7	68.0/60.0	
	推奨ブレーカ容量	A	5	5	5	5	15	15	15	15	
冷媒			R-407C								
排熱量(50/60Hz)		kW	0.44/0.49	0.59/0.64	0.94/1.04	1.3/1.4	2.6/2.9	4.0/4.7	4.4/5.1	7.2/8.3	
製品重量		kg	28	28	40	40	65	76	102	128	

注 1) 入口空気温度および周囲温度がともに最大温度である場合、定格流量での使用を保証するものではありません。連続運転されると、本機の寿命が短くなります。使用範囲の詳細については、別途仕様書にてご確認ください。

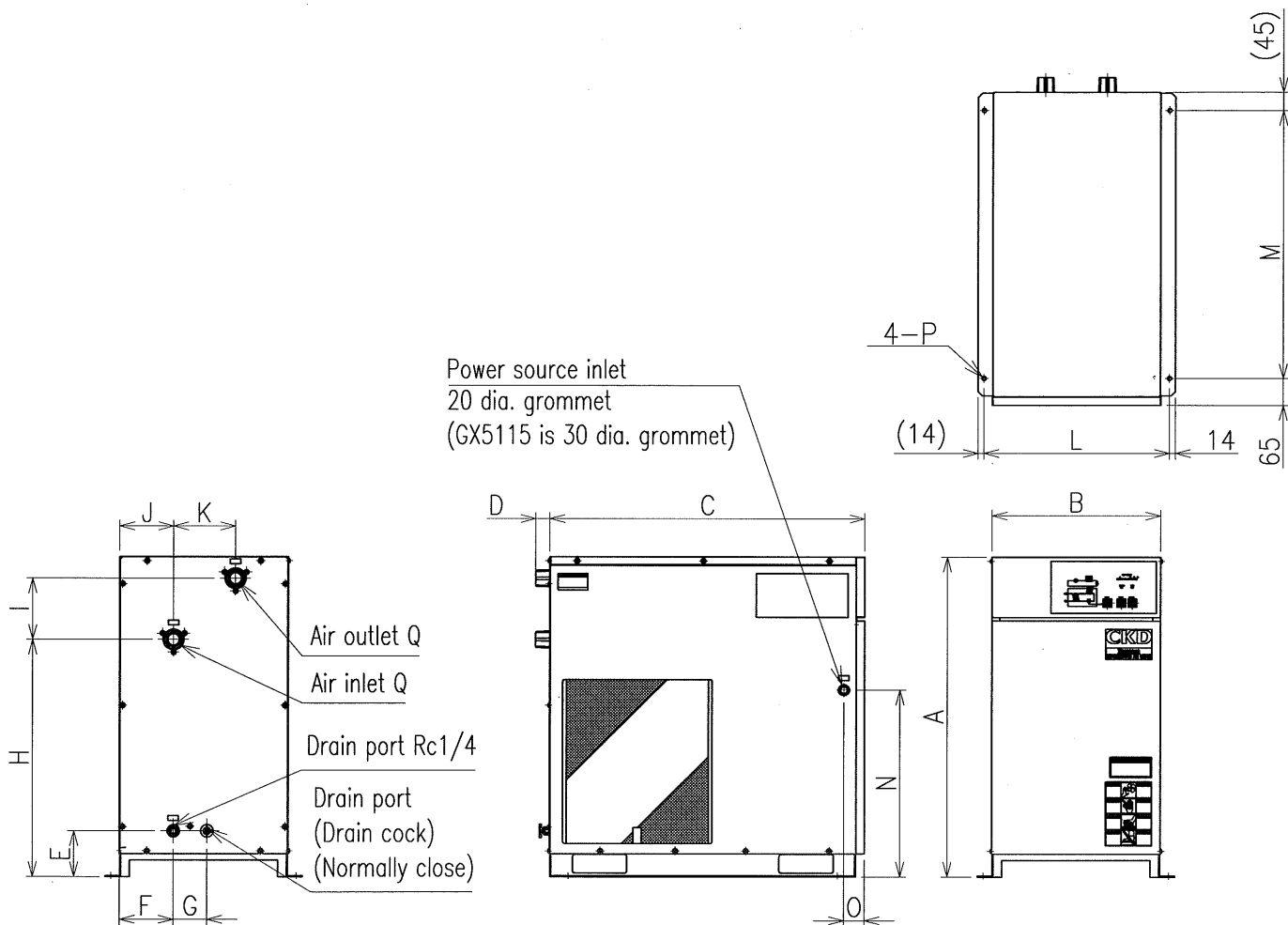
10. 外形寸法

10.1 GX3108, GX5103, GX5104, GX5106, GX5108



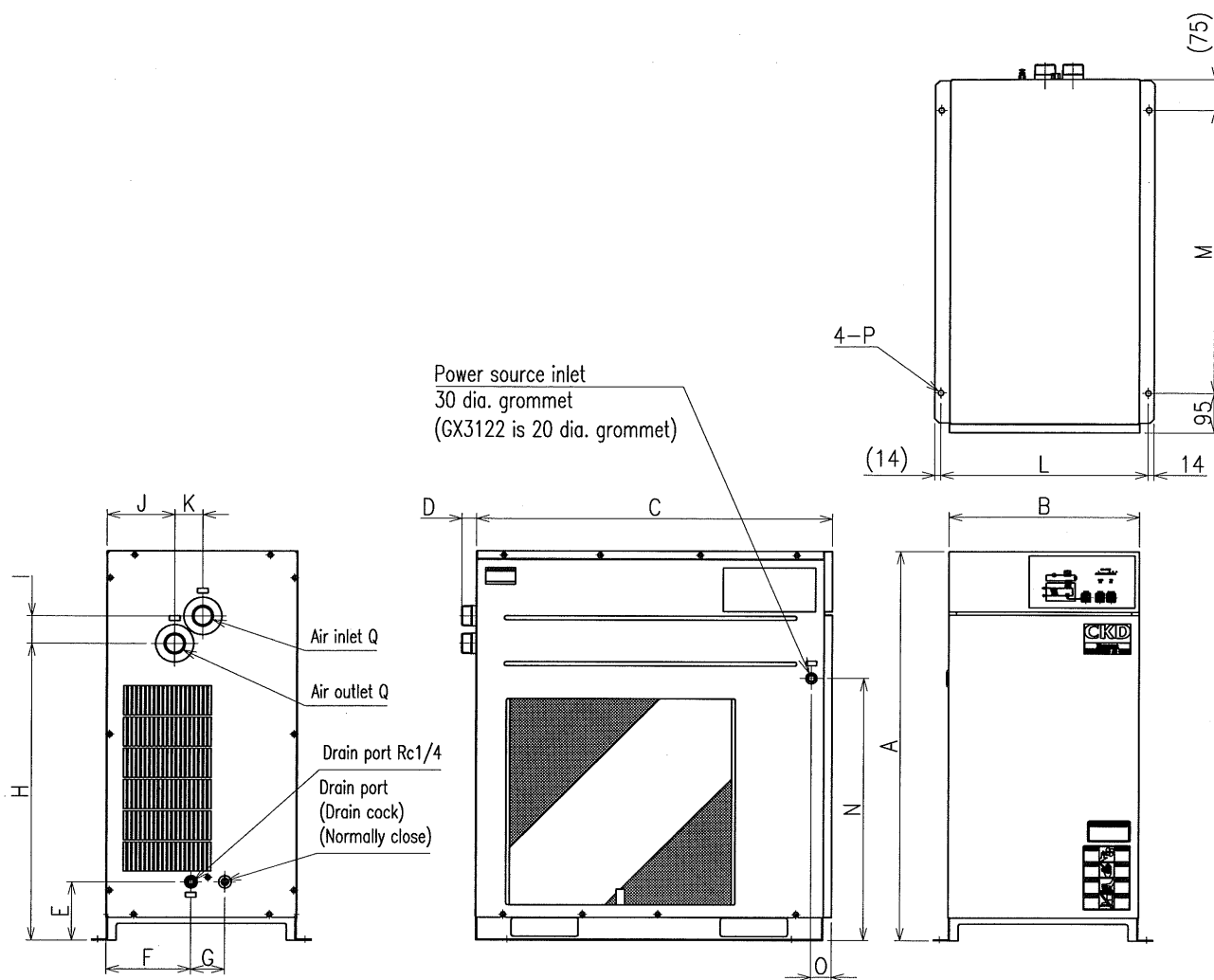
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
GX3108	635	370	510	394	155	40	420	105	140	410	400	410	50	10	Rc3/4
GX5103	610	300	435	369	115	40	395	75	120	340	325	385	50	10	Rc3/8
GX5104	610	300	435	369	115	40	395	75	120	340	325	385	50	10	Rc3/8
GX5106	635	370	510	394	155	40	420	105	140	410	400	410	50	10	Rc3/4
GX5108	635	370	510	394	155	40	420	105	140	410	400	410	50	10	Rc3/4

10.2 GX3111 , GX3115 , GX5111 , GX5115



	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
GX3111	770	400	755	35	110	128	80	571	147	128	147	440	645	450	50	10	Rc1
GX3115	770	400	755	35	110	128	80	571	147	128	147	440	645	450	50	10	Rc1
GX5111	770	400	755	35	110	128	80	571	147	128	147	440	645	450	50	10	Rc1
GX5115	820	400	830	35	110	128	80	622	147	128	147	440	720	500	50	10	Rc1

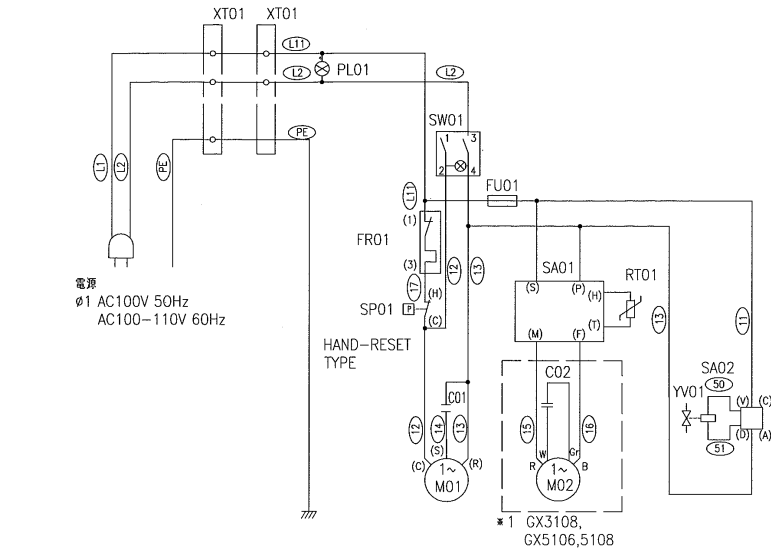
10.3 GX3122 , GX3137 , GX5122 , GX5137



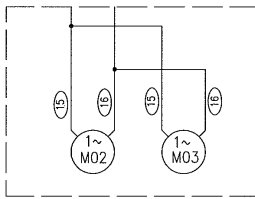
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
GX3122	835	400	850	35	140	182	80	610	66	132	66	440	680	530	50	13	R 1 ¹ / ₂
GX3137	935	450	850	35	140	200	80	713	66	160	66	490	680	630	50	13	R 1 ¹ / ₂
GX5122	935	450	850	35	140	200	80	713	66	160	66	490	680	630	50	13	R 1 ¹ / ₂
GX5137	1010	500	930	35	140	240	80	789	66	180	66	540	760	705	50	13	R 1 ¹ / ₂

11. 電気回路図

11.1 GX3108-AC100V GX5103, 5104, 5106, 5108-AC100V

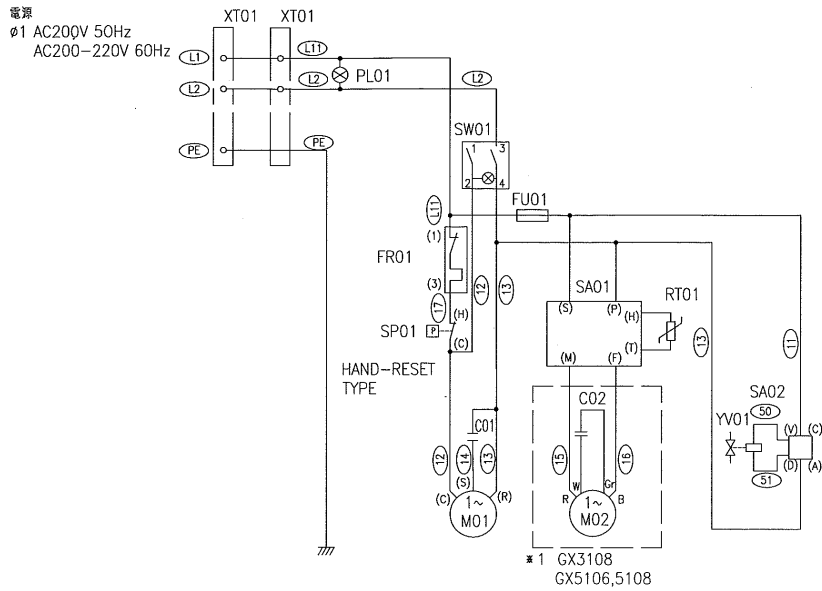


- | | |
|---------------------------|------------------|
| M01 圧縮機 | YV01 電磁弁 (フレシ排出) |
| M02 ファンモータ | FR01 過負荷保護装置 |
| M03 ファンモータ(GX5103,5104のみ) | FU01 ヒューズ |
| C01 運転コンデンサ | SW01 運転・停止スイッチ |
| C02 運転コンデンサ | SP01 高圧圧力スイッチ |
| (GX3106,3108,5106,5108のみ) | (手動リセット) |
| SA01 ファンコントロールユニット | PL01 ネオンランプ |
| SA02 フレシタイムユニット | XT01 端子台 |
| RT01 ファンコントロールヒンサ | |

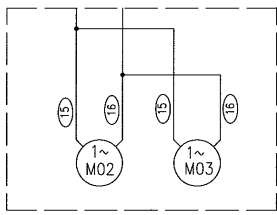


※1 GX5103,5104

11.2 GX3108-AC200V GX5103, 5104, 5106, 5108-AC200V

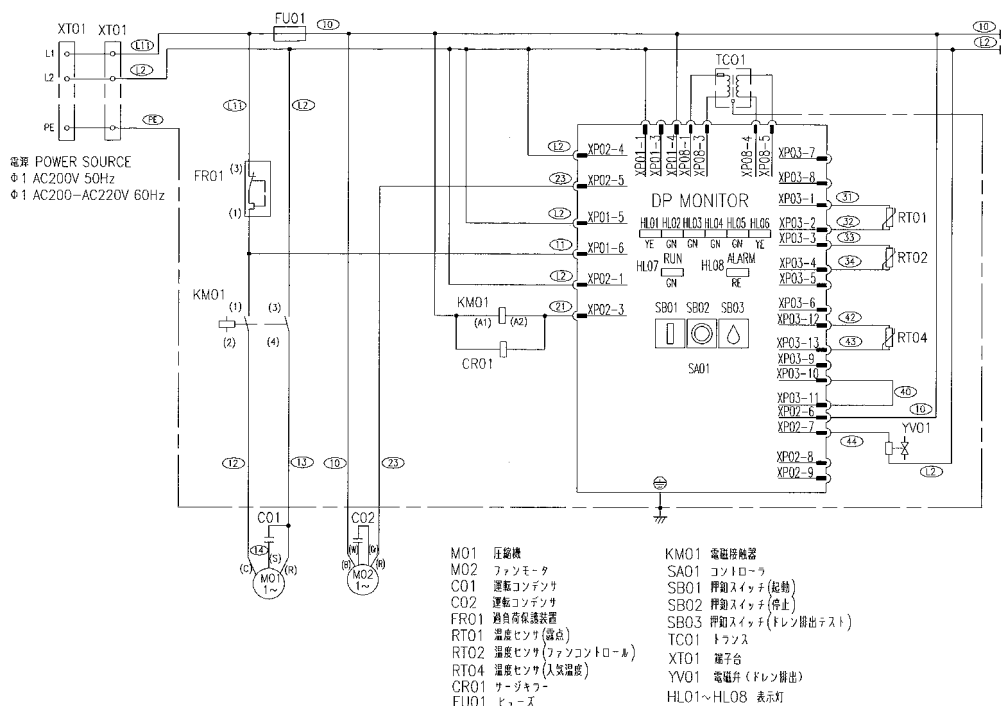


- | | |
|---------------------------|------------------|
| M01 圧縮機 | YV01 電磁弁 (フレシ排出) |
| M02 ファンモータ | FR01 過負荷保護装置 |
| M03 ファンモータ(GX5103,5104のみ) | FU01 ヒューズ |
| C01 運転コンデンサ | SW01 運転・停止スイッチ |
| C02 運転コンデンサ | SP01 高圧圧力スイッチ |
| (GX3106,3108,5106,5108のみ) | (手動リセット) |
| SA01 ファンコントロールユニット | PL01 ネオンランプ |
| SA02 フレシタイムユニット | XT01 端子台 |
| RT01 ファンコントロールヒンサ | |

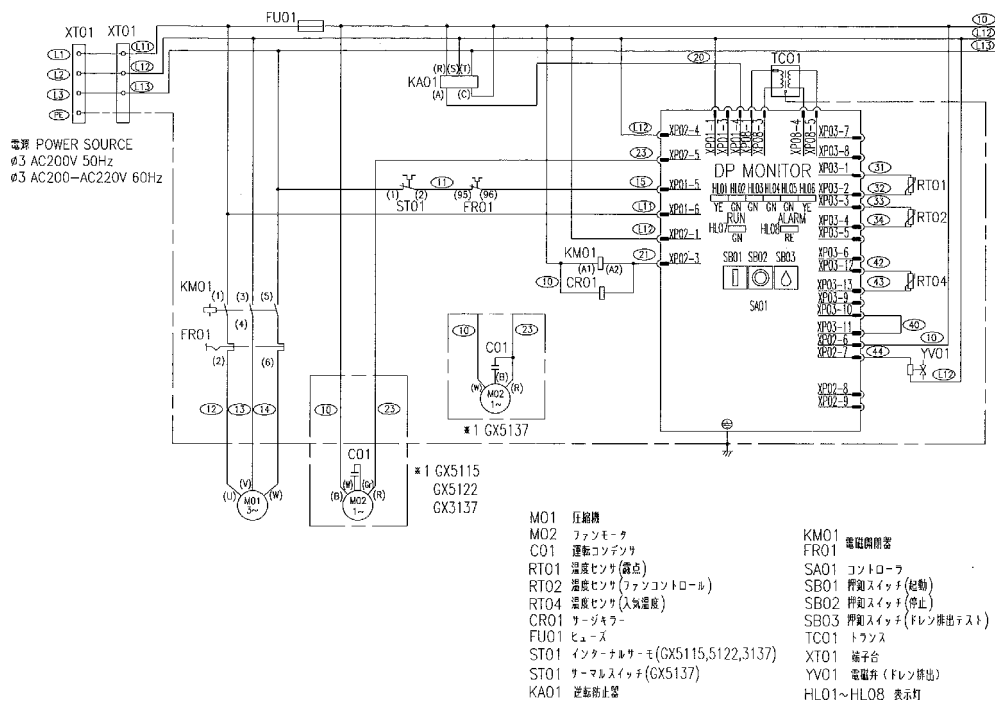


※1 GX5103,5104

11.3 GX3111, 3115, 3122-AC200V GX5111-AC200V



11.4 GX3137-AC200V GX5115, 5122, 5137-AC200V



販売終了

保証書

1. 保証期間

本製品の保証期間は、お買い上げから1年間といたします。

冷媒回路はお買い上げから2年間といたします。ただし、2年以内に稼働時間が10,000時間に達した場合は、その期間とします。

2. 保証範囲

上記保証期間中に当社側の責により故障を生じた場合、その製品の修理を無償で速やかに行わせていただきます。

ただし、次の項目に該当する場合は、この保証の対象範囲から除外させていただきます。

本仕様書に記載されている条件・環境の範囲を逸脱して使用された場合。

取扱不注意などの誤った使用および誤った管理に起因する場合。

故障の原因が納入品以外の事由による場合

製品本来の使い方以外の使用による場合。

納入後に行われた当社側が係っていない構造、性能、仕様などの改変および当社指定外の修理が原因の場合。

本製品を貴社の機械・機器に組み込んで使用される際、貴社の機械・機器が業界の通念上備えられている機能、構造などを持っていれば回避できた損害の場合。

納入当時に実用化されていた技術では予見できない事由に起因する場合。

火災、地震、水害、落雷、その他の天災、地変、公害、塩害、ガス害、異常電圧、異常水圧、異常水質、凍結、その他の外部要因による場合。

使用条件に左右される消耗部品の場合(ファンコントロールスイッチ、ポンプのメカニカルシールなど)。

なお、ここでいう保証は、納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害は除外させていただきます。

以上の内容は、日本国内での取引および使用を前提としております。

日本国外へ輸出されたものについての無償修理は、以下の通りとさせていただきます。

貴社運賃ご負担にて当社工場へ返却されたものについて修理します。

修理完了品は国内梱包仕様にて貴社国内ご指定場所へ納入します。

CKD株式会社

〒485 - 8551 愛知県小牧市応時二丁目 250 番地

PHONE 0568 - 77 - 1111

ご購入いただいたエアドライヤ

形番	
製造番号	
ご購入年月日	
ご使用開始年月日	

販売店名

TEL
担当

販売終了

販売終了